

湯沢町障がい者計画（第4期）・
湯沢町障がい福祉計画（第7期）・
湯沢町障がい児福祉計画（第3期）
アンケート調査

結 果 報 告 書

令和5年3月

湯 沢 町

— 目 次 —

I. 調査の概要.....	1
1 調査目的	1
2 調査の方法	1
3 回収結果	1
4 報告書をみる際の注意	1
II. 調査結果の内容.....	2
1 あなたの基本情報について	2
(1) 記入者.....	2
(2) 年齢.....	2
(3) 性別.....	2
(4) 居住地区.....	3
(5) 同居者.....	3
2 あなたの障がいの状況について	4
(1) 障害者手帳等級.....	4
(2) 自立支援医療（精神通院医療）の受給者証の交付を受けているか.....	5
(3) 児童通所支援によるサービスを受けているか.....	5
(4) 難病（特定疾患）の認定を受けているか.....	6
(5) 今後、障害者手帳の交付申請を考えているか.....	6
3 住まいや暮らしについて	7
(1) 現在生活しているところ.....	7
(2) 生活するための収入.....	8
(3) 世帯全体の年間収入.....	8
(4) 日常生活での介助.....	9
(5) 主な介助者.....	10
(6) 特に中心となって支援を行っている方.....	10
(7) 今後の暮らしの希望.....	11
(8) 望む暮らしのために必要な支援.....	12
(9) 外出の程度.....	12
(10) 外出する際の主な同伴.....	13
(11) 外出の目的.....	13
(12) 外出する時に困ること.....	14
(13) 通院の方法.....	14
(14) 自立支援医療（精神通院医療）通院を対象の交通費助成へ申請の有無.....	15
(15) 自立支援医療（精神通院医療）通院の交通費助成について、今後町に 実施してほしいこと.....	15
(16) 外出しない理由.....	16
(17) 平日日中の主な過ごししかた.....	17
(18) 勤務形態.....	18

(19) 今後の収入を得る仕事の意向.....	18
(20) 収入を得る仕事をするための職業訓練の意向.....	19
(21) 障害者の就労支援に必要なこと.....	19
4 相談相手について	20
(1) 悩みや困ったことの相談相手.....	20
5 権利擁護について	21
(1) 障がいがあることで差別や嫌な思いをする（した）こと.....	21
(2) 嫌な思いをした場所.....	21
(3) 嫌な思いをしたことの相談の有無.....	21
(4) 成年後見制度の認知.....	22
(5) 成年後見制度の利用意向.....	22
6 災害時の避難等について	23
(1) 災害時に一人で避難できるか.....	23
(2) 家族不在時等における援助者の有無.....	23
(3) 災害時に困ること.....	24
7 介護保険・障がい福祉サービス等について	25
(1) 介護保険サービスの利用.....	25
(2) 該当する要介護度.....	25
(3) 障がい福祉サービスの利用.....	25
(4) 現在利用している障がい福祉サービス.....	26
(5) 今後利用したい障がい福祉サービス.....	27
(6) 現在利用している障がい児福祉サービス.....	28
(7) 今後利用したい障がい児福祉サービス.....	28
(8) 福祉サービスなどの情報入手先.....	29
8 新型コロナウイルス感染症について	30
(1) 新型コロナウイルス感染症の生活への影響.....	30
(2) 影響の内容.....	30
(3) 新型コロナウイルス感染症の流行で特に困ったこと.....	31
(4) 困った内容.....	31
9 「共生社会」への理解について	32
(1) 「共生社会」への理解が進んでいるか.....	32
(2) 「共生社会」への理解促進に必要なこと.....	32
10 湯沢町の施策について	33
(1) 施策の重要度.....	33
(2) 施策の満足度.....	34
(3) 重要度と満足度の散布図.....	35

I. 調査の概要

1 調査目的

湯沢町障がい者計画（第4期）・湯沢町障がい福祉計画（第7期）・湯沢町障がい児福祉計画（第3期）を策定するに当たり、湯沢町に住所を置く障がい者及び障がい児並びにその家族に対して、障がい者福祉・障がい児福祉に関する意識等についてアンケートを実施し、その集計・分析を行い、町の障がい福祉・障がい児福祉の課題の抽出・施策の方向性を検討することを目的とします。

2 調査の方法

調査対象	湯沢町に住所を置く下記のいずれかに該当する方 ・身体障害者手帳所有者 ・療育手帳所有者 ・精神障害者保健福祉手帳所有者 ・手帳三所有者で以下のいずれかに該当する方 ・自立支援医療（精神通院医療）受給者 ・障がい児通所支援事業所利用者 ・特定医療受給者（指定難病）で障がい福祉サービス利用者
調査方法	郵便による配布・回収
調査期間	令和5年2月～3月

3 回収結果

配布数	有効回収数	有効回収率
510 件	214 件	41.2%

4 報告書をみる際の注意

- ・基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率は“n=〇〇〇”を100%として算出しています。
- ・比率はすべて百分率（%）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100.0%とならない場合があります。また、複数回答については合計が100%を超える場合もあります。
- ・【複数回答】とある問は、1人の回答者が複数の回答をすることが可能なため、各回答の合計比率が100%を超える場合があります。
- ・問の中には回答者を限定する項目があり、回答者の数が極端に少ない問が含まれます。

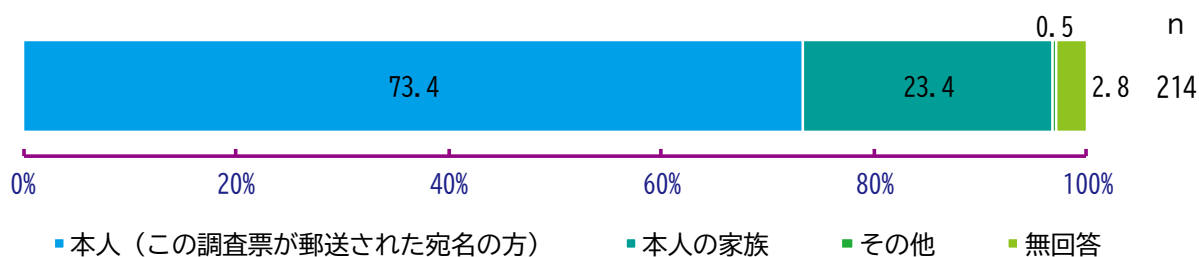
Ⅱ. 調査結果の内容

1 あなたの基本情報について

(1) 記入者

問1 お答えいただくのは、どなたですか。

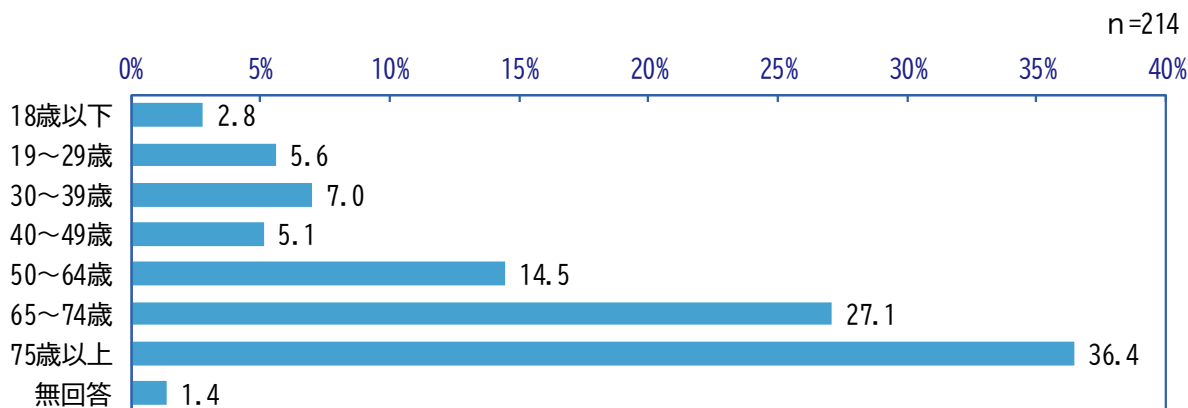
記入者については、「本人（この調査票が郵送された宛名の方）」が73.4%で最も多く、次いで「本人の家族」（23.4%）、「その他」（0.5%）の順となっています。



(2) 年齢

問2 あなたの年齢をお答えください。（令和5年1月1日現在）

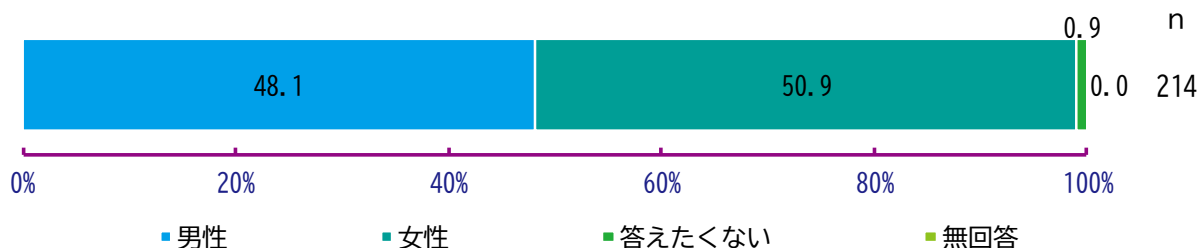
年齢については、「75歳以上」が36.4%で最も多く、次いで「65～74歳」（27.1%）、「50～64歳」（14.5%）、「30～39歳」（7.0%）の順となっています。



(3) 性別

問3 あなたの性別をお答えください。

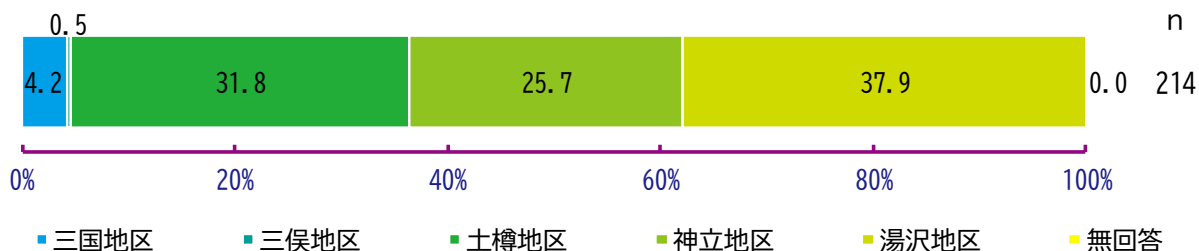
性別については、「男性」が48.1%、「女性」が50.9%、「答えたくない」が0.9%となっています。



(4) 居住地区

問4 あなたのお住まいの地区はどこですか。

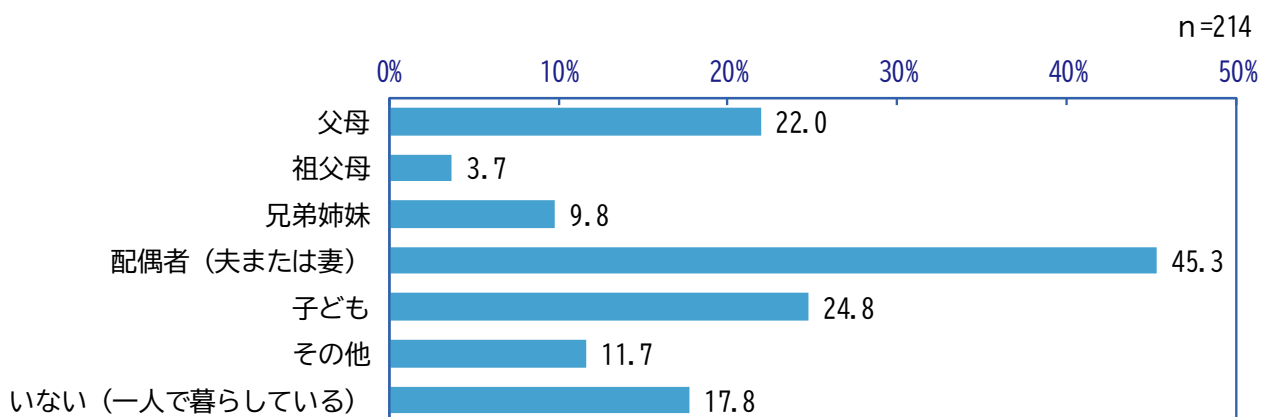
居住地区については、「湯沢地区」が37.9%で最も多く、次いで「土樽地区」(31.8%)、「神立地区」(25.7%)、「三国地区」(4.2%)、「三俣地区」(0.5%)となっています。



(5) 同居者

問5 現在、あなたが一緒に暮らしている人はどなたですか。【複数回答】

同居者については、「配偶者（夫または妻）」が45.3%で最も多く、次いで「子ども」(24.8%)、「父母」(22.0%)、「いない（一人で暮らしている）」(17.8%)の順となっています。



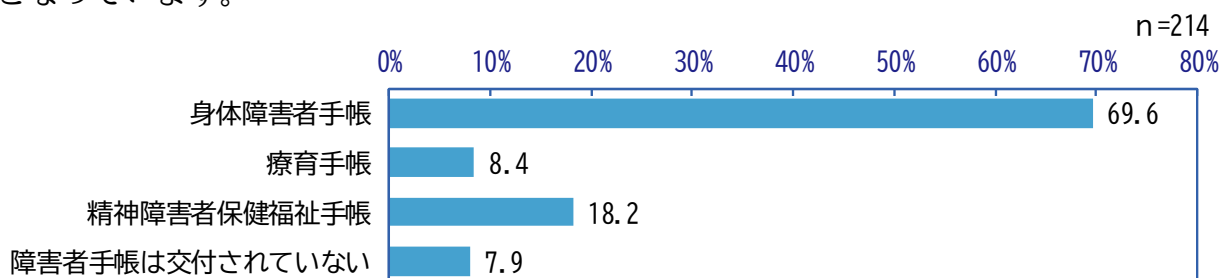
2 あなたの障がいの状況について

(1) 障害者手帳等級

問6 あなたが交付を受けている手帳について、お答えください。

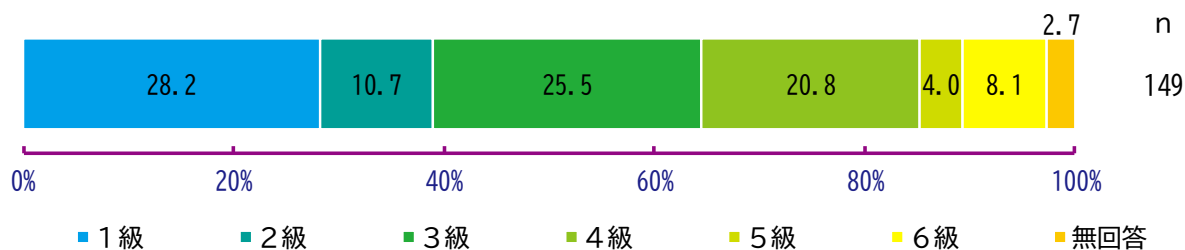
①交付を受けている手帳【複数回答】

身体障害者手帳が69.6%で最も多く、次いで「精神障害者保健福祉手帳」(18.2%)、「療育手帳」(8.4%)の順となっており、「障害者手帳は交付されていない」は7.9%となっています。



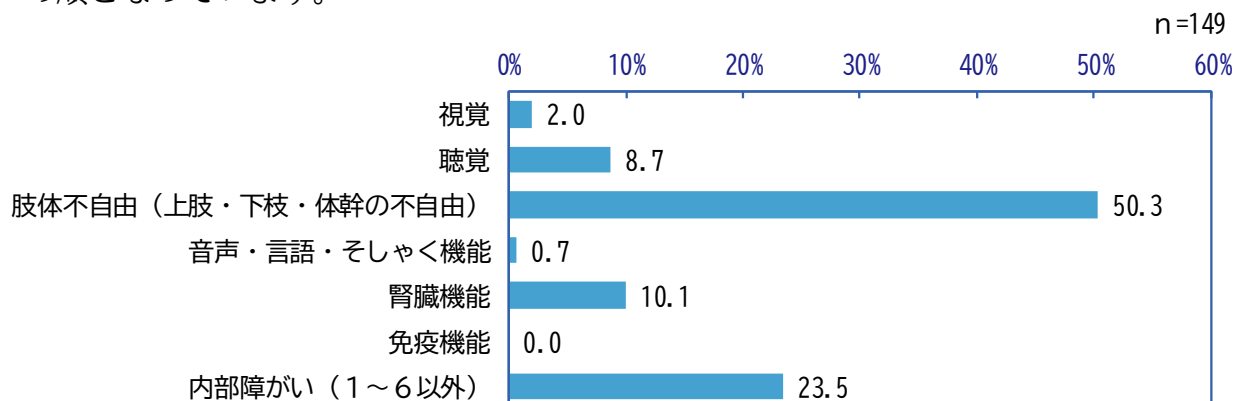
②身体障害者手帳の等級

身体障害者手帳の等級は「1級」が28.2%で最も多く、次いで「3級」(25.5%)、「4級」(20.8%)、「2級」(10.7%)の順となっています。



③身体障害者手帳の障がいの種類【複数回答】

身体障害者手帳の障がいの種類は「肢体不自由（上肢・下肢・体幹の不自由）」が50.3%で最も多く、次いで「内部障がい（1～6以外）」(23.5%)、「腎臓機能」(10.1%)の順となっています。



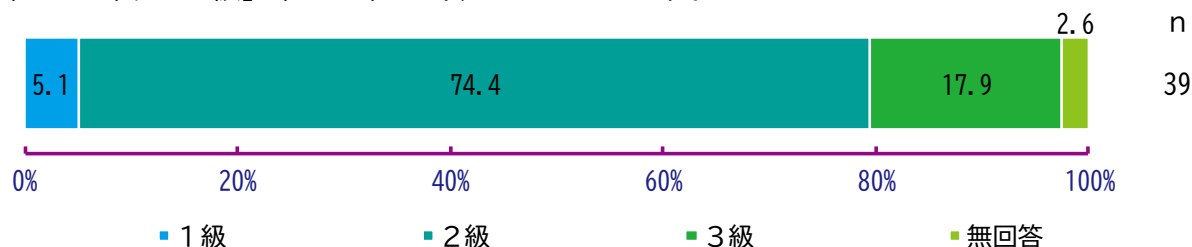
④療育手帳の等級

療育手帳の等級は「B」が66.7%、「A」が33.3%となっています。



⑤精神障害者保健福祉手帳の等級

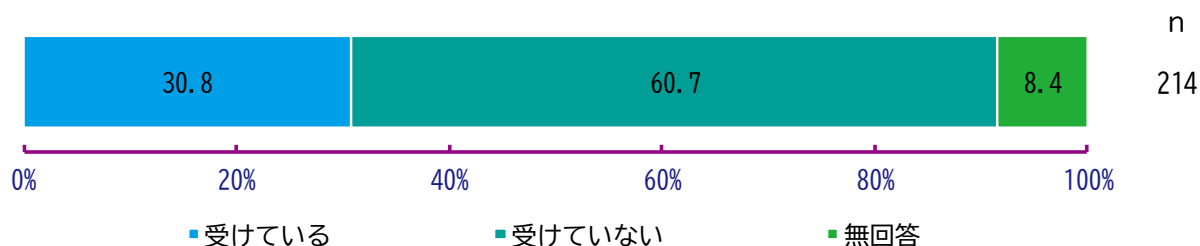
精神障害者保健福祉手帳の等級は、「2級」が74.4%で最も多く、次いで「3級」(17.9%)、「1級」(5.1%)の順となっています。



(2) 自立支援医療（精神通院医療）の受給者証の交付を受けているか

問7 あなたは自立支援医療（精神通院医療）の受給者証の交付を受けていますか。

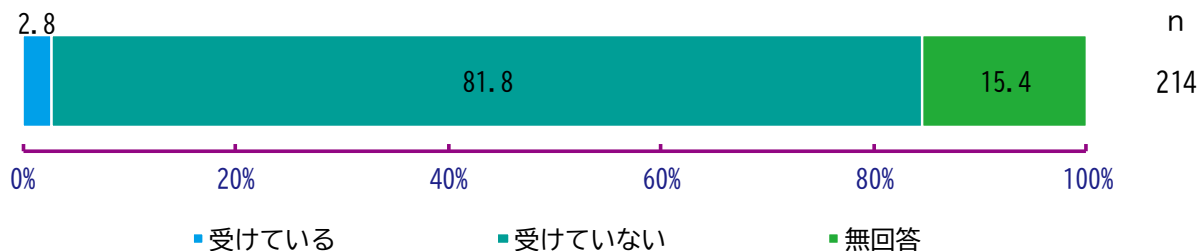
自立支援医療（精神通院医療）の受給者証の交付については、「受けていない」が60.7%、「受けている」が30.8%となっています。



(3) 児童通所支援によるサービスを受けているか

問8 あなたは児童通所支援によるサービスを受けていますか。

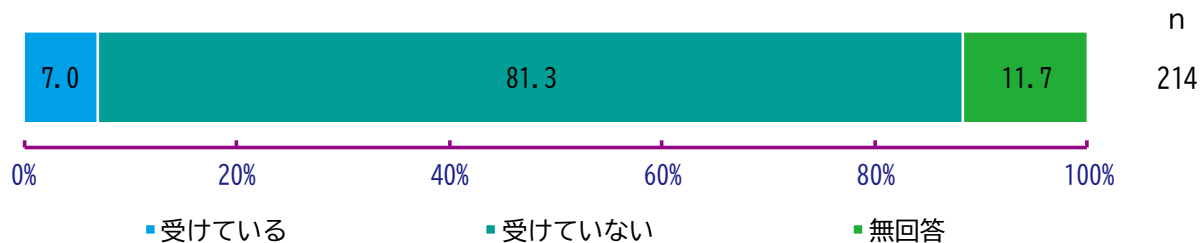
児童通所支援によるサービスについては、「受けていない」が81.8%、「受けている」が2.8%となっています。



(4) 難病（特定疾患）の認定を受けているか

問9 あなたは難病（特定疾患）の認定を受けていますか。

難病（特定疾患）の認定については、「受けていない」が81.3%、「受けている」が7.0%となっています。



■「1. 受けている」と回答した方は、次の病名を記載されています。

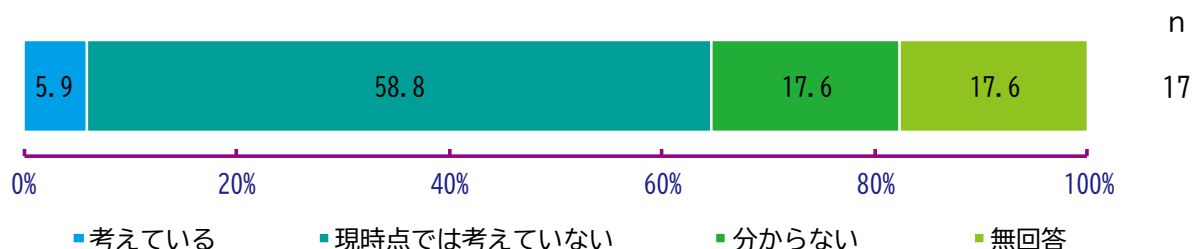
筋ジストロフィー	脊髄性筋萎縮症
脊髄空洞症 パーキンソン病	脊髄小脳変形症
脊髄空洞症	特発性大脳基底核石灰化症
ペースメーカー	拡張型心筋症
球背髄性筋萎縮症	てんかん
関節リウマチ	

(5) 今後、障害者手帳の交付申請を考えているか

問10 今後、障害者手帳の交付申請を考えていますか。

※問6で「障害者手帳は交付されていない」と回答し、問7～問9のいずれかの設問で「1. 受けている」と回答した方のみ

今後、障害者手帳の交付申請については、「現時点では考えていない」が58.8%で最も多く、「分からない」が17.6%であり、「考えている」は5.9%となっています。

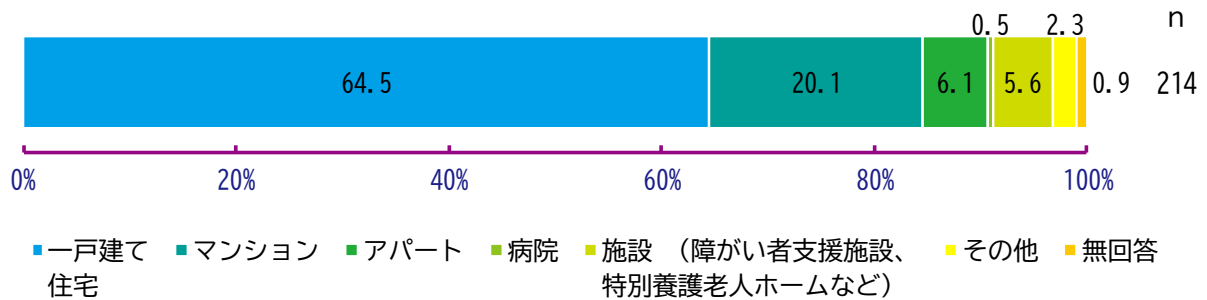


3 住まいや暮らしについて

(1) 現在生活しているところ

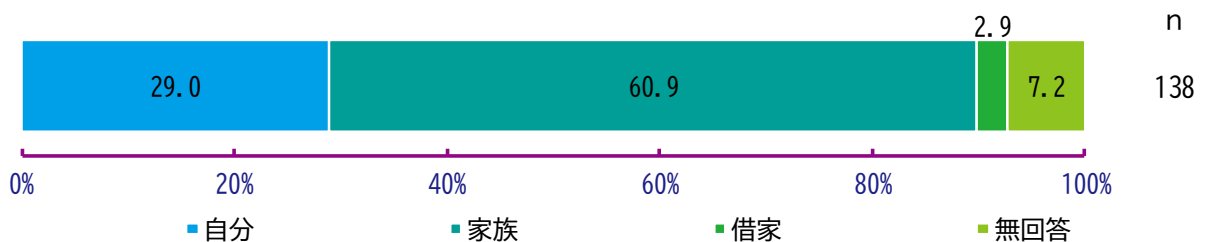
問11 あなたは現在どこで生活していますか。

現在生活しているところについては、「一戸建て住宅」が 64.5%で最も多く、次いで「マンション」(20.1%)、「アパート」(6.1%)、「施設（障がい者支援施設、特別養護老人ホームなど）」(5.6%)の順となっています。

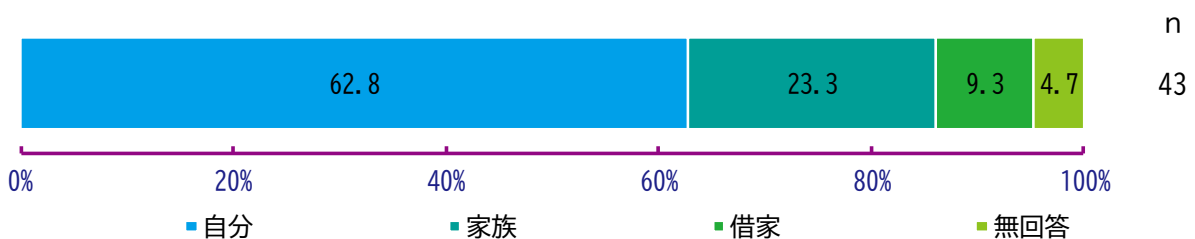


なお、「一戸建て住宅」の所有者は「家族」(60.9%)、「マンション」の所有者は「自分」(62.8%)がそれぞれ最も多くなっています。

<一戸建て住宅の所有者>



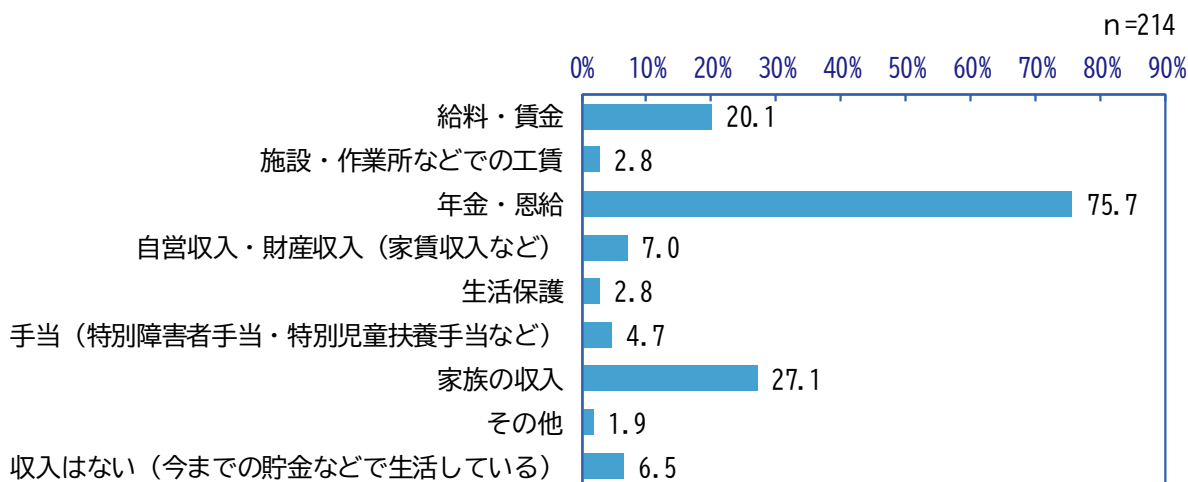
<マンションの所有者>



(2) 生活するための収入

問12 あなたが生活するためのお金（収入）は、次のうちどれですか。【複数回答】

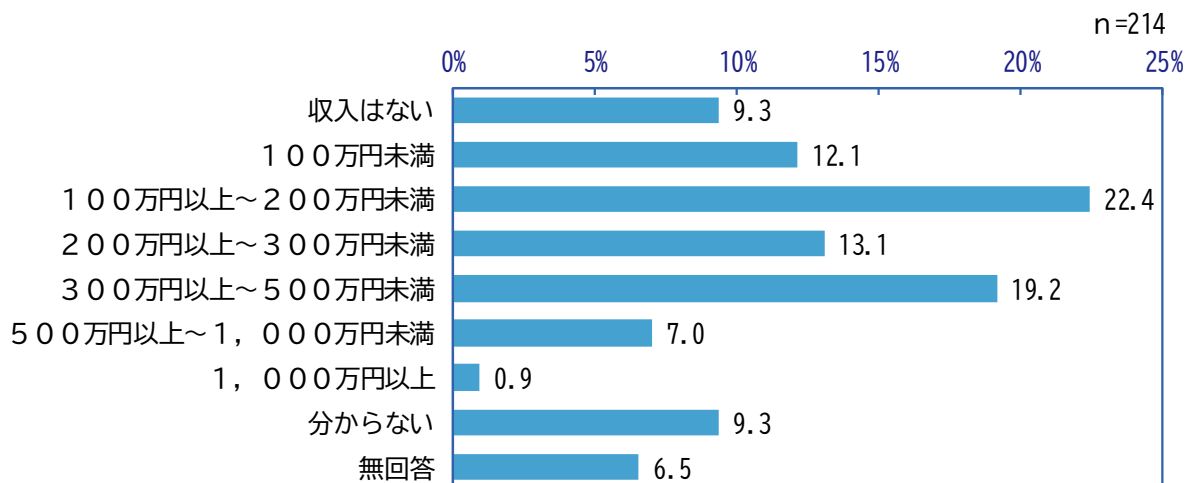
生活するための収入については、「年金・恩給」が 75.7%で最も多く、次いで「家族の収入」(27.1%)、「給料・賃金」(20.1%)、「自営収入・財産収入（家賃収入など）」(7.0%) の順となっています。



(3) 世帯全体の年間収入

問13 あなたの世帯全体の1年間（令和4年中）の収入は次のうちのどれくらいでしたか。

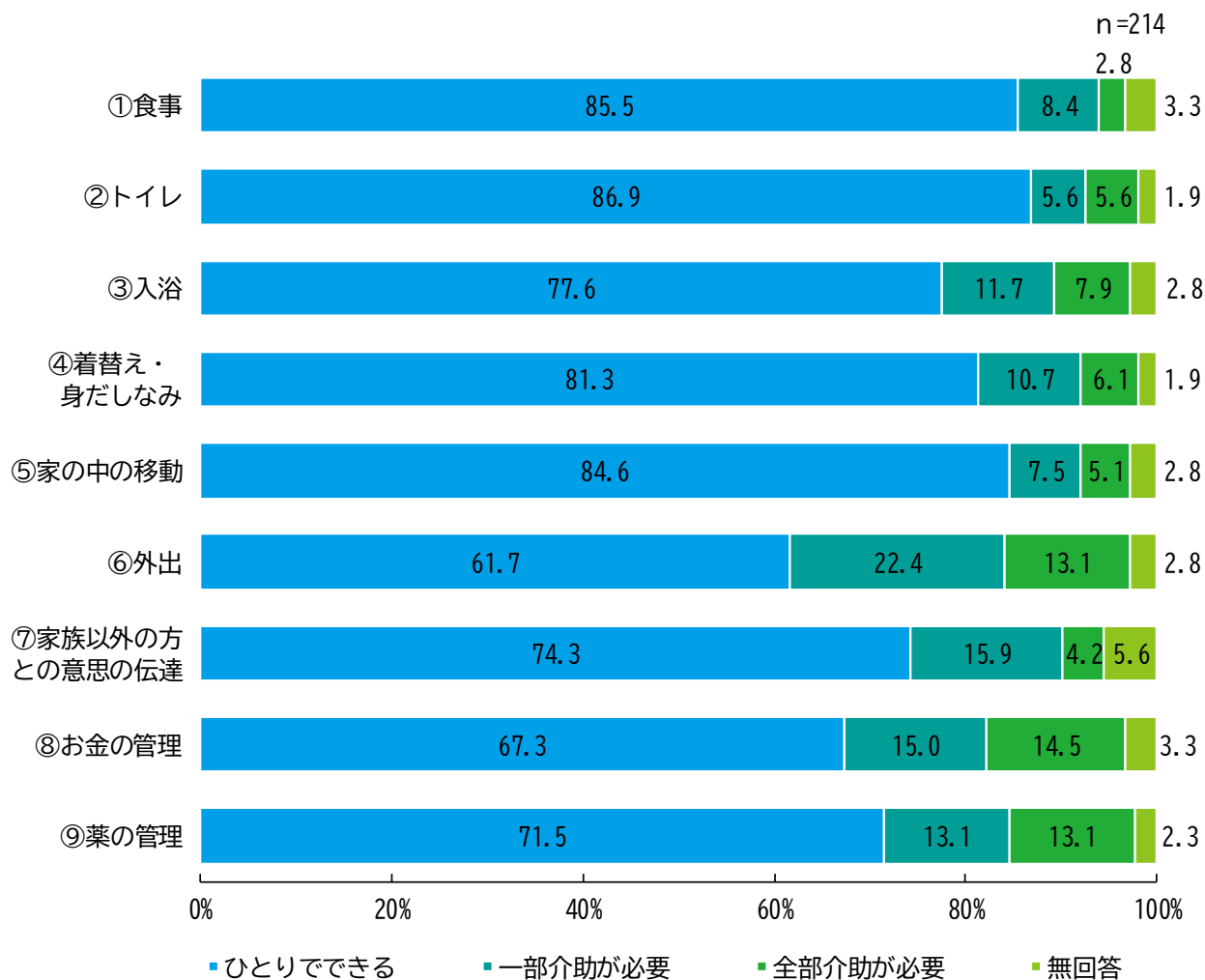
世帯全体の年間収入については、「100万円以上～200万円未満」が 22.4%で最も多く、次いで「300万円以上～500万円未満」(19.2%)、「200万円以上～300万円未満」(13.1%)、「100万円未満」(12.1%) の順となっています。



(4) 日常生活での介助

問14 あなたは日常生活で次のことをどのようにしていますか。①から⑨のそれぞれにお答えください。

日常生活での介助について、介助の必要度の高い上位項目は「⑥外出」、「⑧お金の管理」、「⑨薬の管理」となっています。

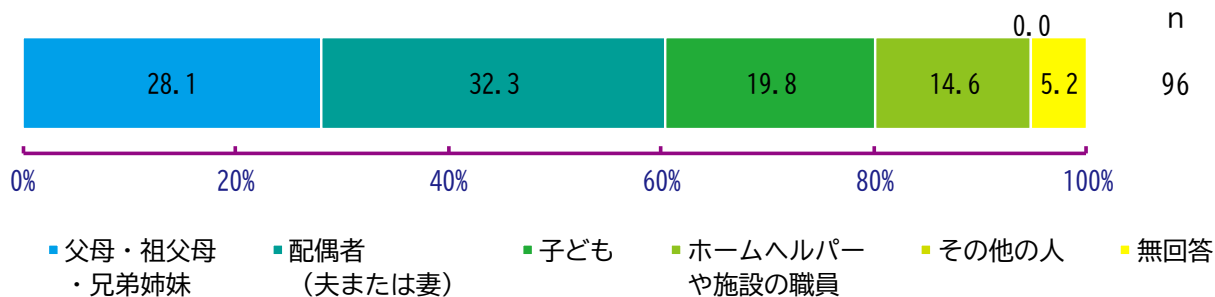


(5) 主な介助者

問15 あなたを介助してくれる方は主に誰ですか。

※問14で「一部介助が必要」又は「全部介助が必要」と答えた方のみ

主な介助者については、「配偶者（夫または妻）」が最も多く 32.3%、次いで「父母・祖父母・兄弟姉妹」（28.1%）、「子ども」（19.8%）、「ホームヘルパーや施設の職員」（14.6%）、の順となっています。

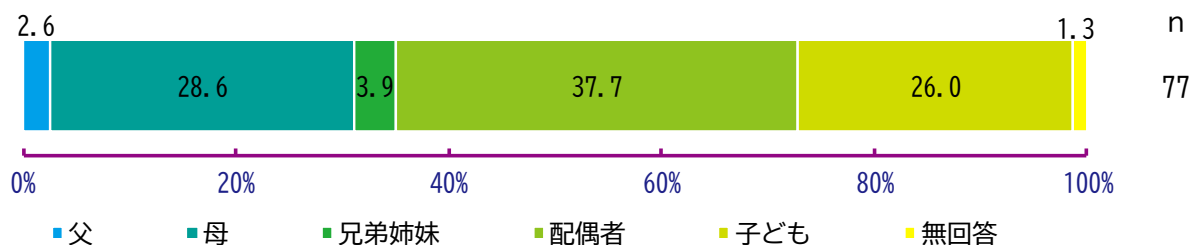


(6) 特に中心となって支援を行っている方

問15① 特に中心となって支援を行っている方

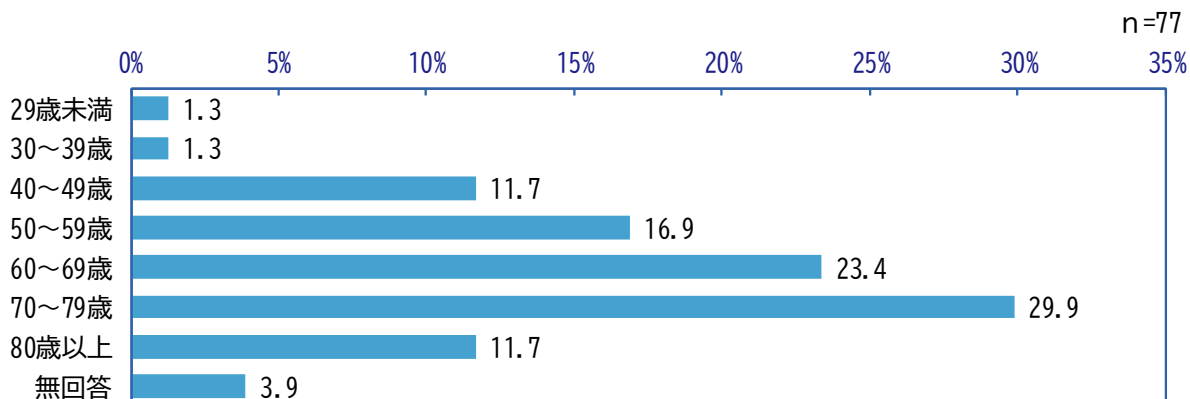
※①～③は、問15で「1. 父母・祖父母・兄弟姉妹」～「3. 子ども」と答えた方のみ

特に中心となっている介助者は、「配偶者」が最も多く 37.7%、次いで「母」(28.6%)、「子ども」(26.0%) の順となっています。



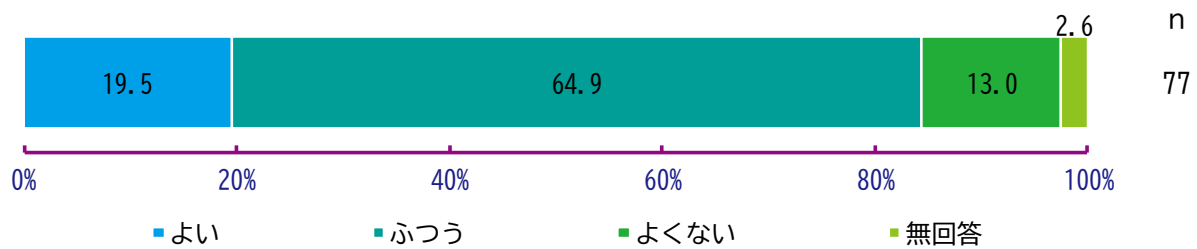
問15② ①の方の年齢

当該介助者の年齢は、「70～79 歳」が最も多く 29.9%、次いで「60～69 歳」(23.4%)、「50～59 歳」(16.9%) の順となっています。



問15③ ①の方の健康状態

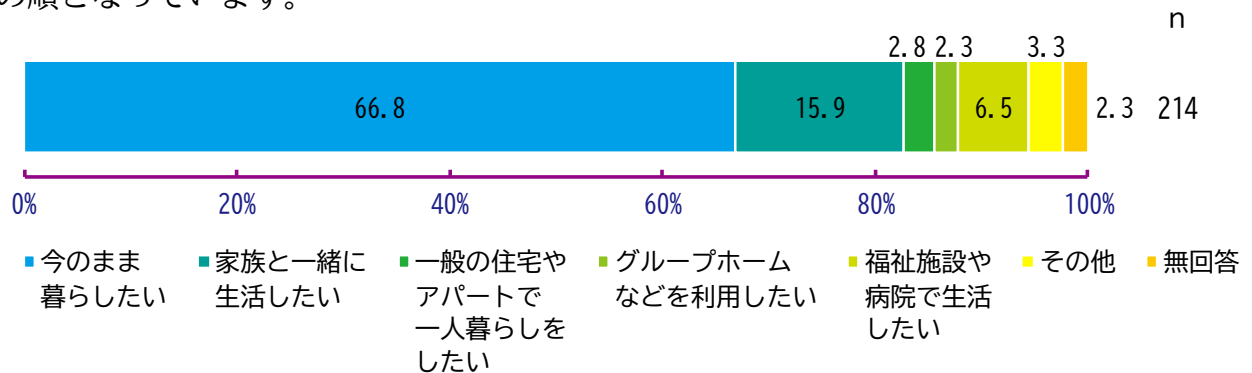
当該介助者の健康状態は、「ふつう」が最も多く 64.9%、次いで「よい」(19.5%)、「よくない」(13.0%)となっています。



(7) 今後の暮らしの希望

問16 あなたは今後、どのように暮らしたいと思いますか。

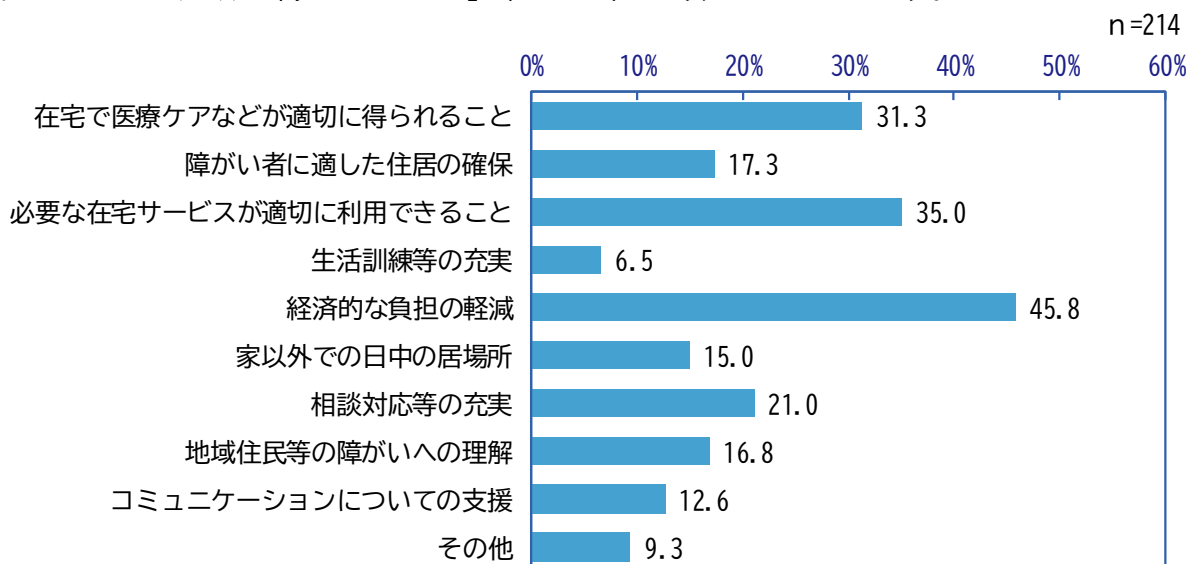
今後の暮らしの希望については、「今のまま暮らしたい」が 66.8%で最も多く、次いで「家族と一緒に生活したい」(15.9%)、「福祉施設や病院で生活したい」(6.5%)の順となっています。



(8) 望む暮らしのために必要な支援

問17 あなたが望む暮らしをするためには、どのような支援があればよいと思いますか。
【複数回答】

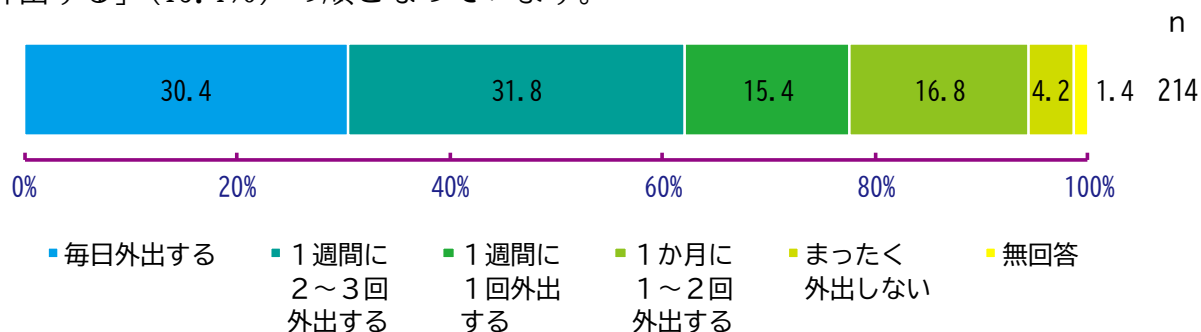
望む暮らしのために必要な支援については、「経済的な負担の軽減」が 45.8%で最も多く、次いで「必要な在宅サービスが適切に利用できること」(35.0%)、「在宅で医療ケアなどが適切に得られること」(31.3%)の順となっています。



(9) 外出の程度

問18 あなたは、どの程度外出しますか。

外出の程度については、「1週間に2～3回外出する」が最も多く 31.8%、次いで「毎日外出する」(30.4%)、「1か月に1～2回外出する」(16.8%)、「1週間に1回外出する」(15.4%)の順となっています。

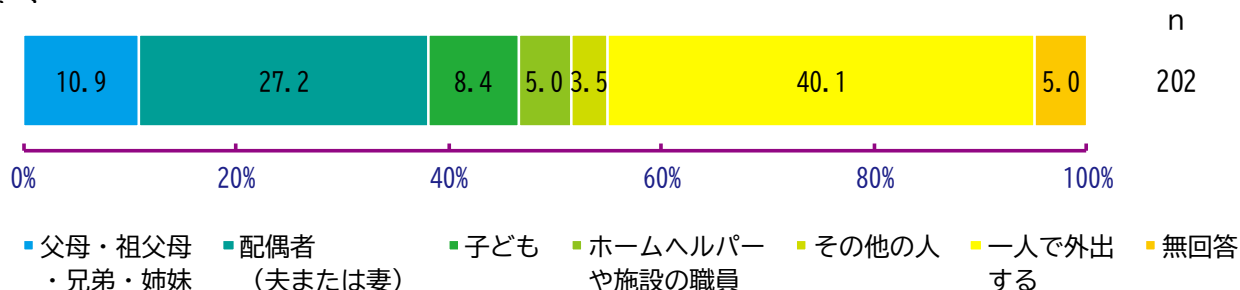


(10) 外出する際の主な同伴

問19 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。

※問19～21は、問18で「5. まったく外出しない」以外を回答した方のみ

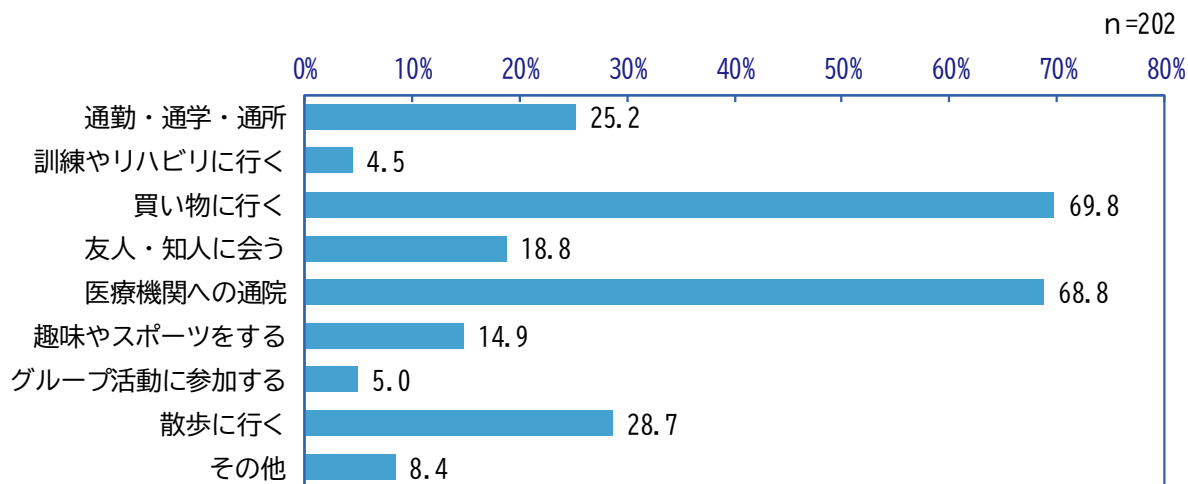
外出する際の主な同伴者は、「一人で外出する」が最も多く 40.1%、次いで「配偶者（夫または妻）」（27.2%）、「父母・祖父母・兄弟・姉妹」（10.9%）の順となってい



(11) 外出の目的

問20 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。【複数回答】

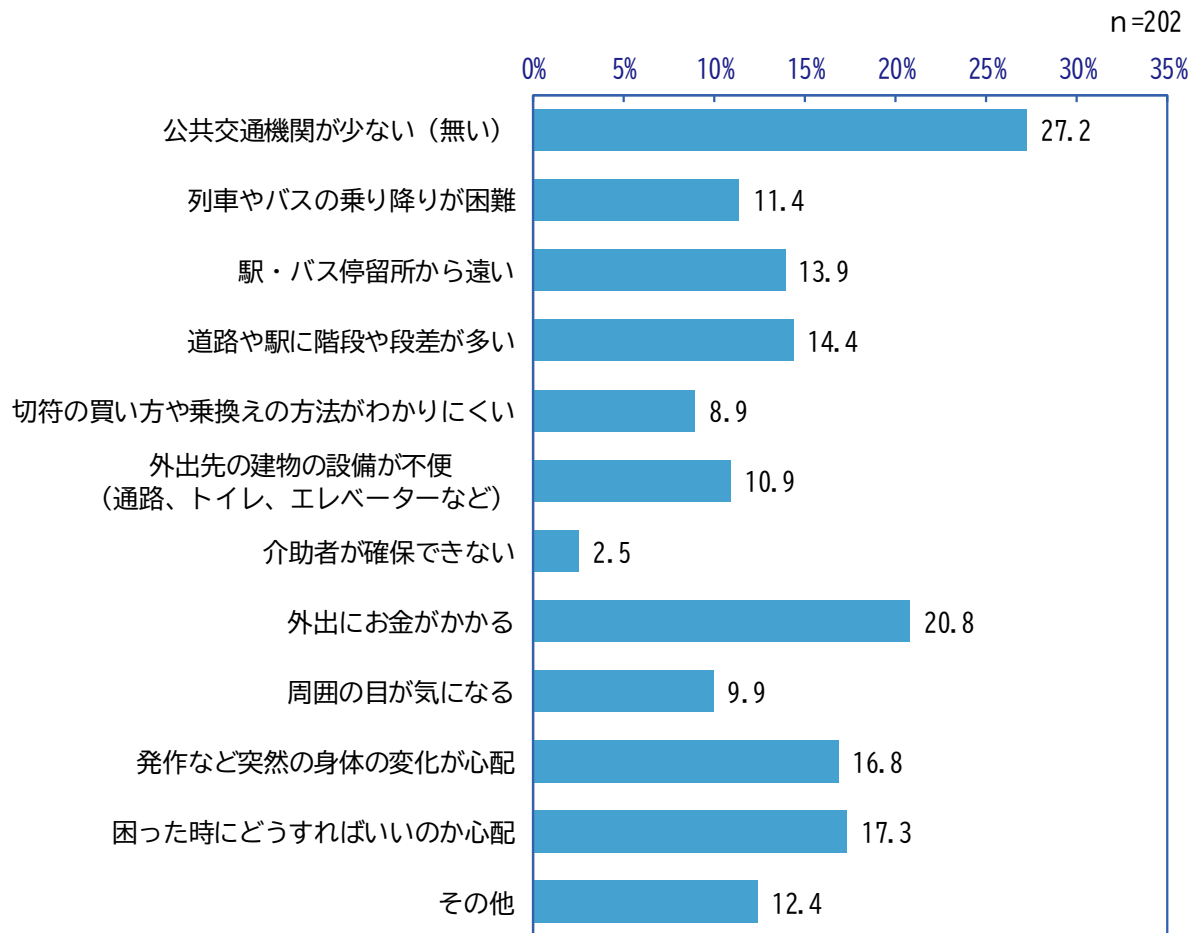
外出の目的は、「買い物に行く」が最も多く 69.8%、次いで「医療機関への通院」（68.8%）、「散歩に行く」（28.7%）、「通勤・通学・通所」（25.2%）の順となっています。



(12) 外出する時に困ること

問21 外出する時に困ることは何ですか。【複数回答】

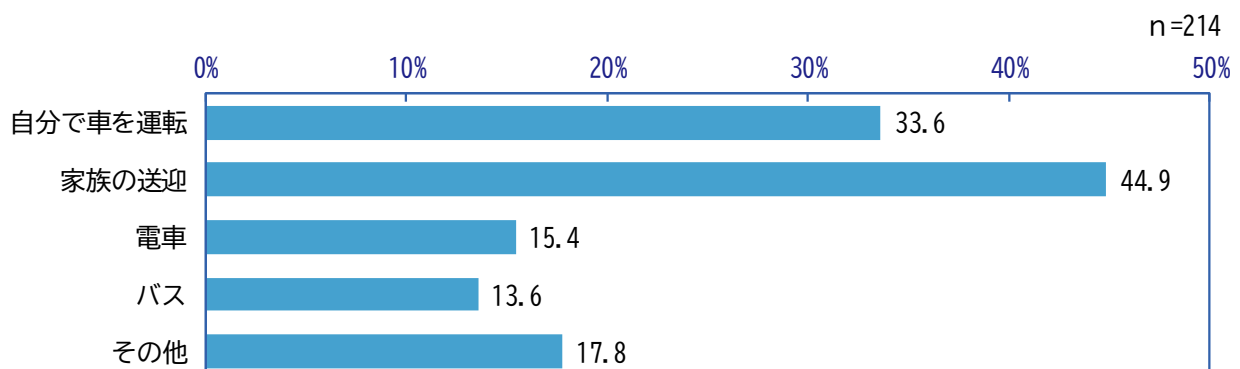
外出する時に困ることは、「公共交通機関が少ない（無い）」が最も多く 27.2%、次いで「外出にお金がかかる」（20.8%）、「困った時にどうすればいいのか心配」（17.3%）、「発作など突然の身体の変化が心配」（16.8%）の順となっています。



(13) 通院の方法

問22 どのような方法で通院していますか。【複数回答】

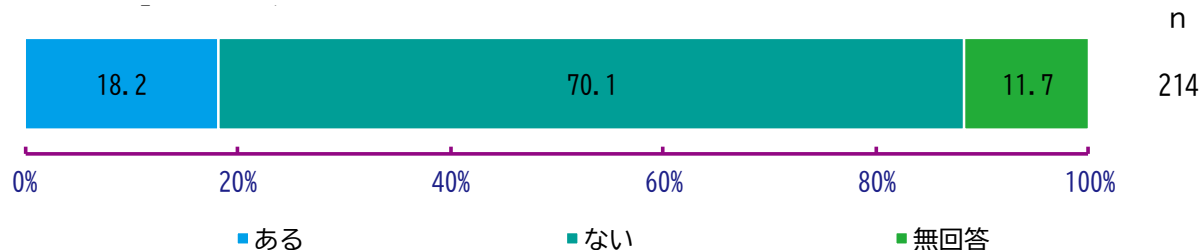
通院の方法は、「家族の送迎」が最も多く 44.9%、次いで「自分で車を運転」（33.6%）、「その他」（17.8%）、「電車」（15.4%）、「バス」（13.6%）の順となっています。



(14) 自立支援医療（精神通院医療）通院を対象の交通費助成へ申請の有無

問23 町では、自立支援医療（精神通院医療）により通院している方を対象に交通費助成を行っています。町が行う交通費助成を申請したことはありますか

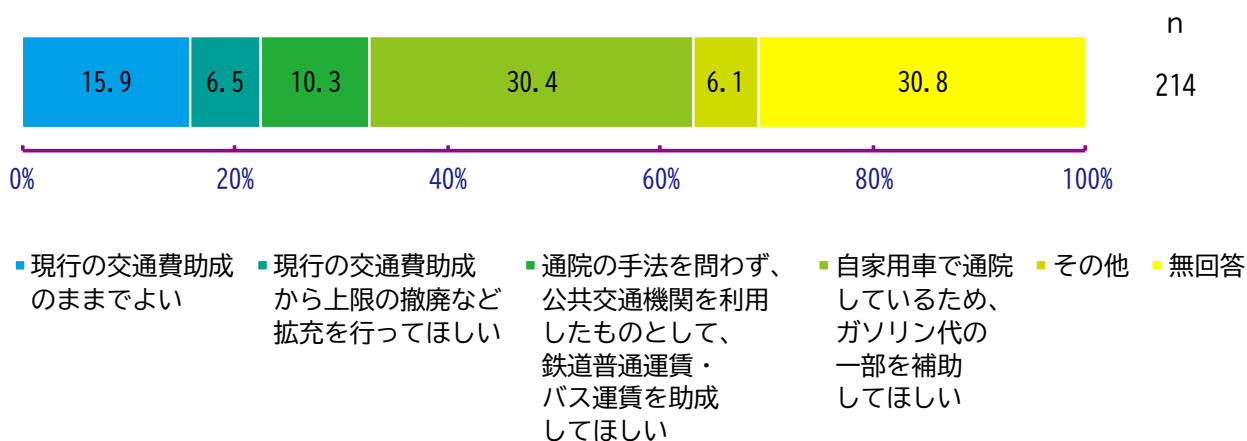
自立支援医療（精神通院医療）通院を対象の交通費助成へ申請の有無は、「ない」が



(15) 自立支援医療（精神通院医療）通院の交通費助成について、今後町に実施してほしいこと

問24 自立支援医療（精神通院医療）の通院に関する交通費助成について、今後町に実施してほしいことはありますか。

自立支援医療（精神通院医療）通院の交通費助成について、今後町に実施してほしいことは、「自家用車で通院しているため、ガソリン代の一部を補助してほしい」が最も多く 30.4%、次いで「現行の交通費助成のままでよい」(15.9%)、「通院の手法を問わず、公共交通機関を利用したものとして、鉄道普通運賃・バス運賃を助成してほしい」(10.3%)、「現行の交通費助成から上限の撤廃など拡充を行ってほしい」(6.5%)、「その他」(6.1%)の順となっています。

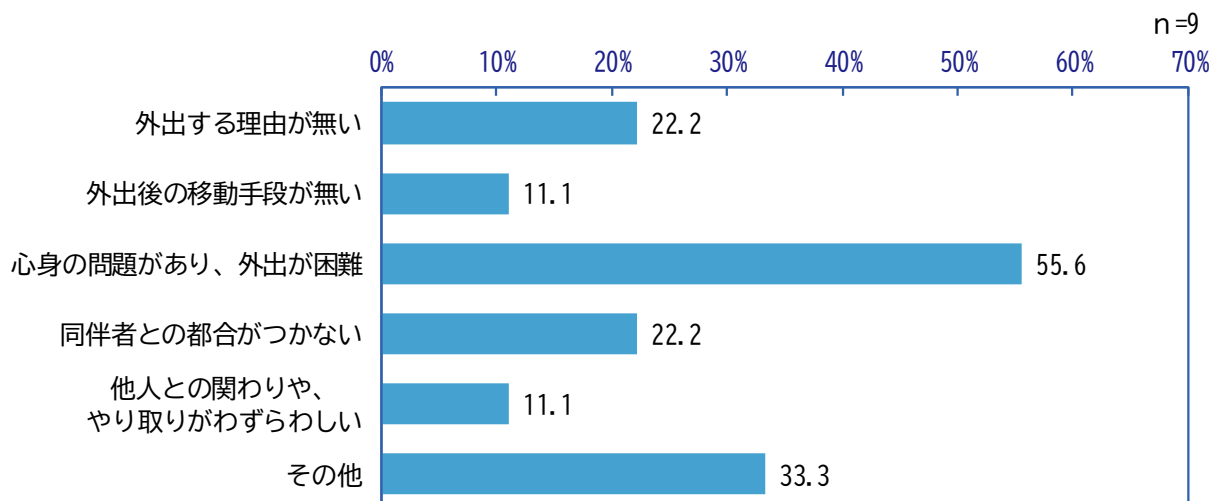


(16) 外出しない理由

問25 外出しない理由は次のうちどれですか。【複数回答】

※問25は、問18で「5. まったく外出しない」を回答した方のみ

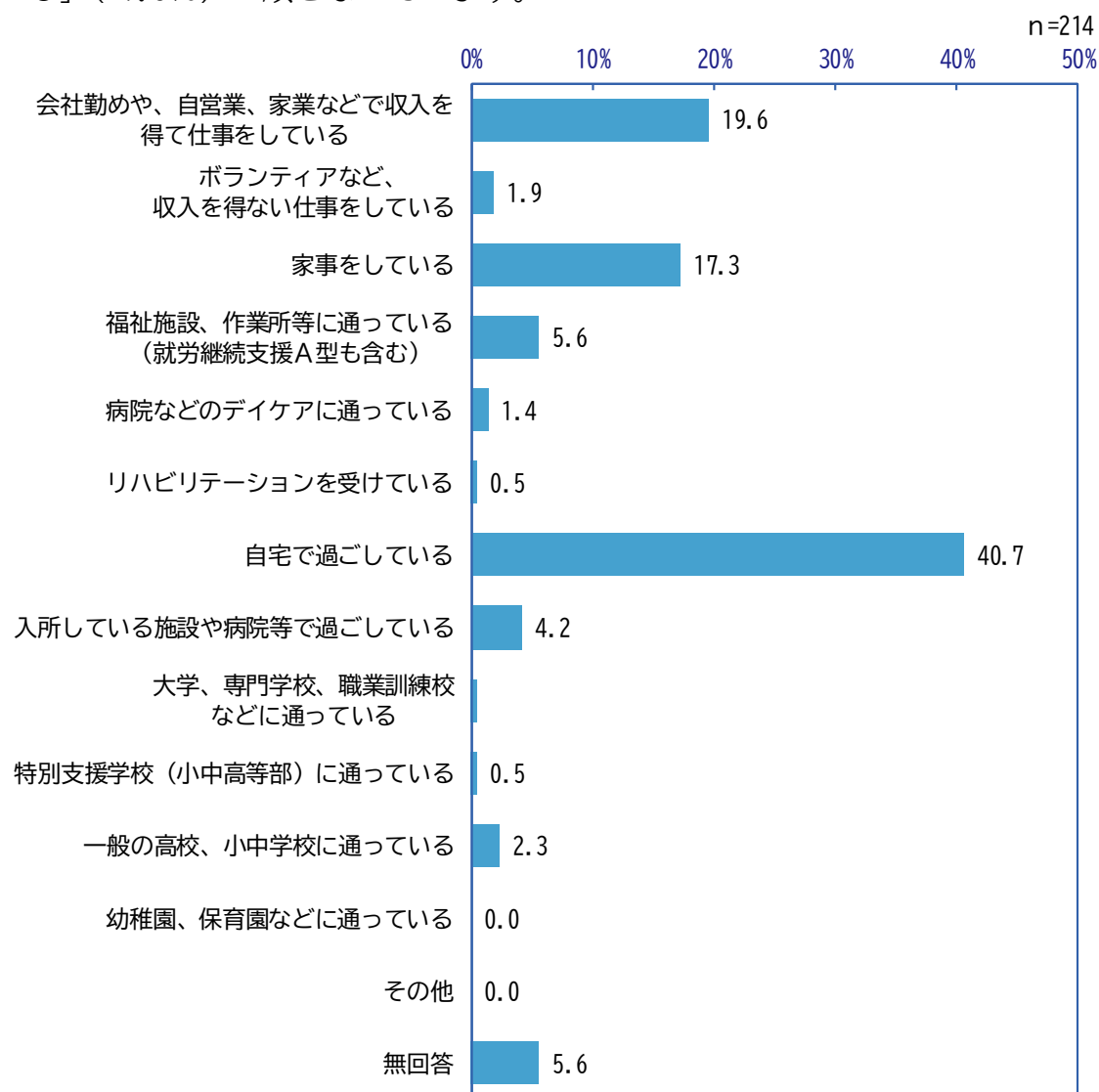
外出しない理由は、「心身の問題があり、外出が困難」が最も多く 55.6%、次いで「その他」(33.3%)、「外出する理由が無い」(22.2%)、「同伴者との都合がつかない」(22.2%) となっています。



(17) 平日日中の主な過ごししかた

問26 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。

平日日中の主な過ごししかたは、「自宅で過ごしている」が最も多く 40.7%、次いで「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている」(19.6%)、「家事をしている」(17.3%)の順となっています。

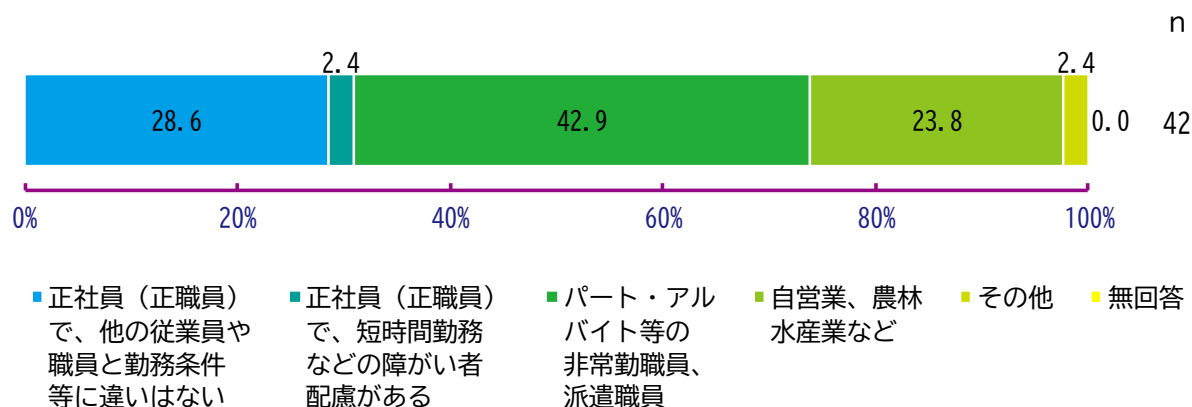


(18) 勤務形態

問27 どのような勤務形態で働いていますか。

※問27は、問26で「1. 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている」を回答した方のみ

勤務形態は、「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」が最も多く 42.9%、次いで「正社員（正職員）で、他の従業員や職員と勤務条件等に違いはない」（28.6%）、「自営業、農林水産業など」（23.8%）となっています。

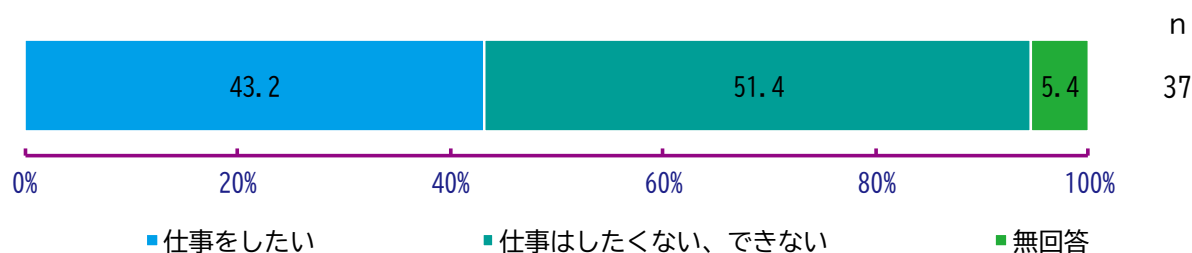


(19) 今後の収入を得る仕事の意向

問28 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。

※問28～30は、問26で「1. 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている」以外を回答した18～64歳の方のみ

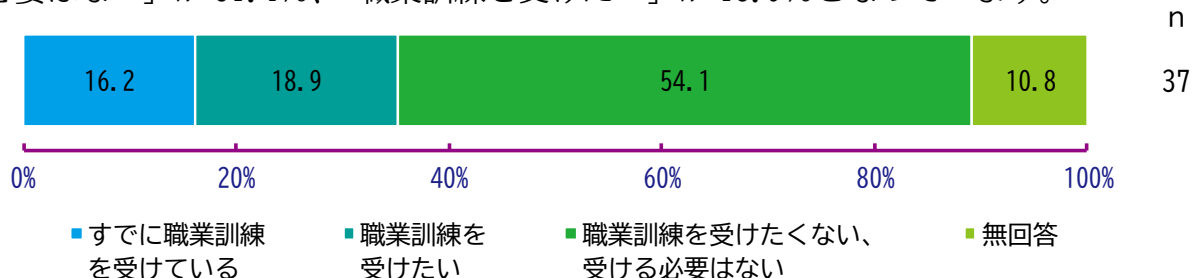
今後の収入を得る仕事の意向は、「仕事はしたくない、できない」が 51.4%、「仕事をしたい」が 43.2%となっています。



(20) 収入を得る仕事をするための職業訓練の意向

問29 収入を得る仕事をするために、職業訓練などを受けたいと思いますか。

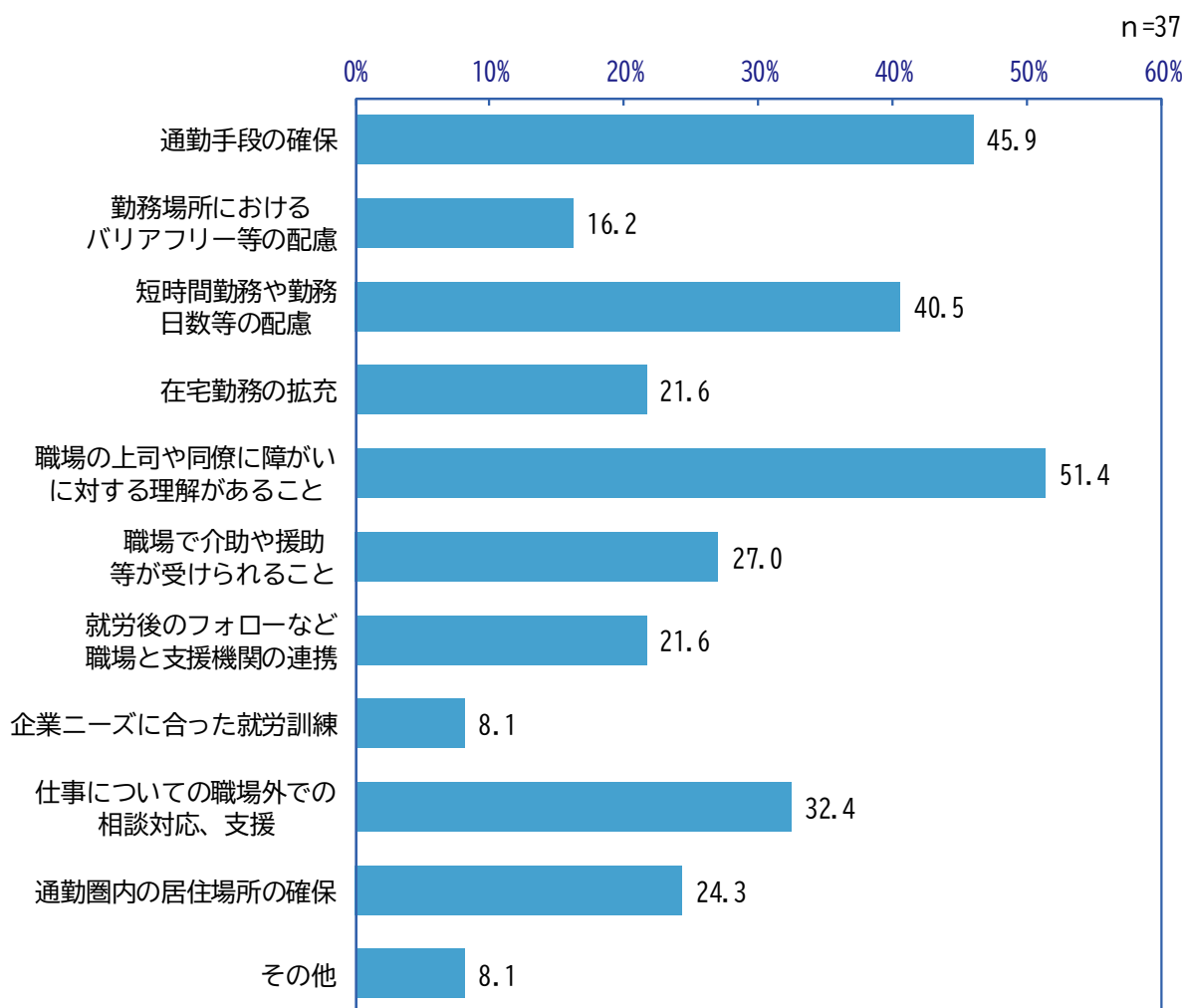
収入を得る仕事をするための職業訓練の意向は、「職業訓練を受けたくない、受ける必要はない」が51.4%、「職業訓練を受けたい」が18.9%となっています。



(21) 障害者の就労支援に必要なこと

問30 あなたは、障がい者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。
【複数回答】

障害者の就労支援に必要なことは、「職場の上司や同僚に障がいに対する理解があること」が最も多く51.4%、次いで、「通勤手段の確保」(45.9%)、「短時間勤務や勤務日数等の配慮」(40.5%)となっています。

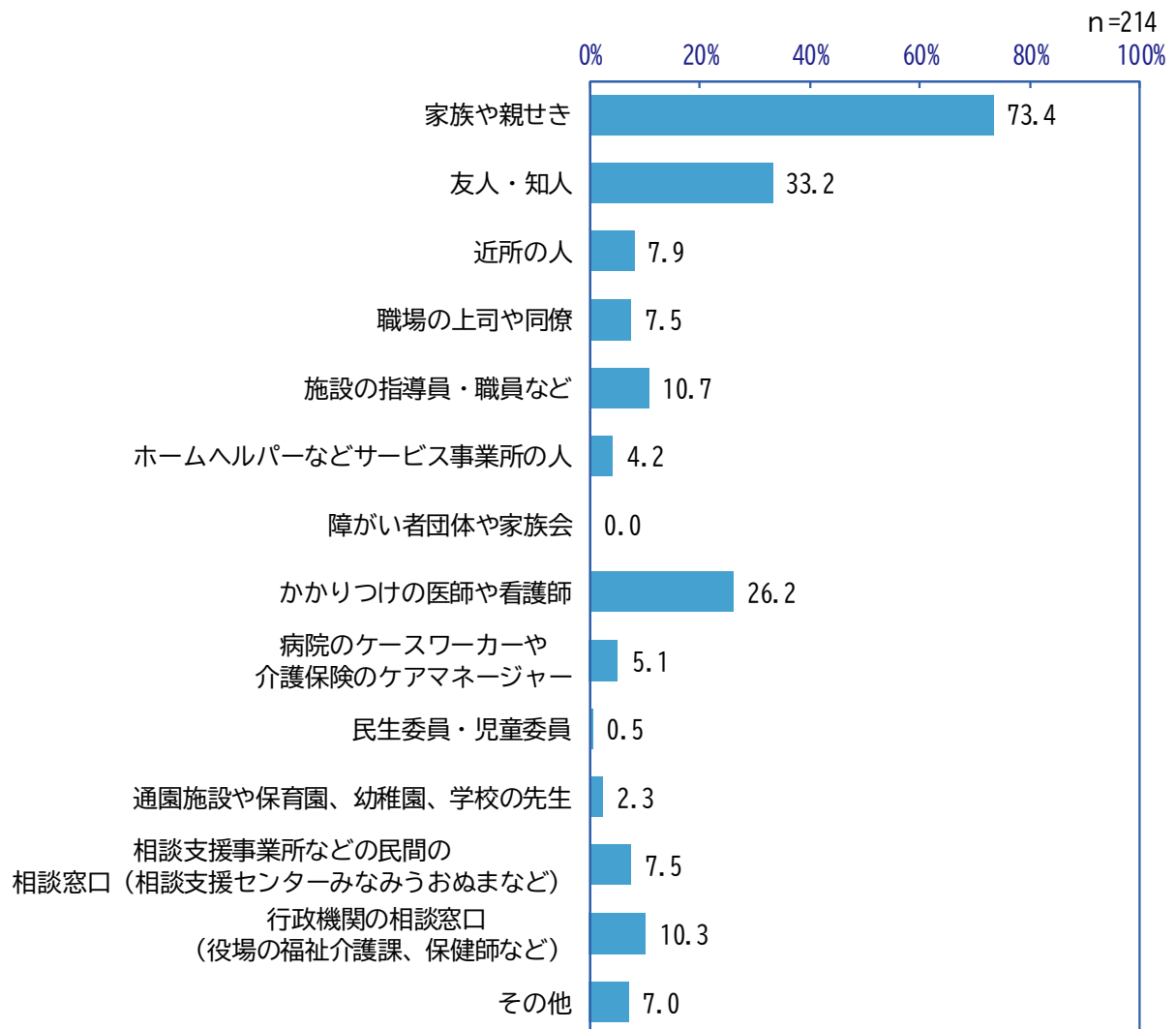


4 相談相手について

(1) 悩みや困ったことの相談相手

問31 あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。【複数回答】

悩みや困ったことの相談相手については、「家族や親せき」が 73.4%で最も多く、次いで「友人・知人」(33.2%)、「かかりつけの医師や看護師」(26.2%)の順となっています。

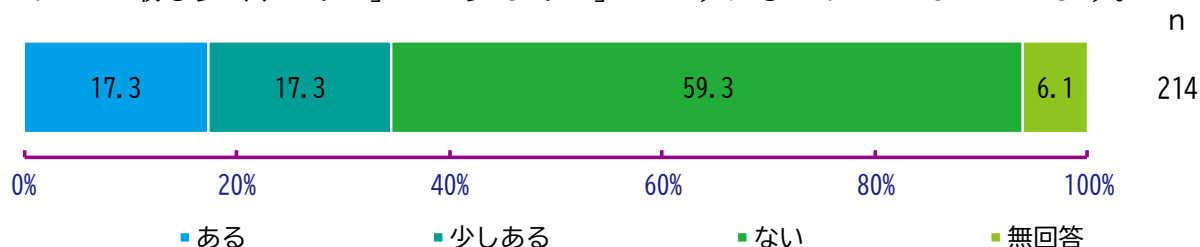


5 権利擁護について

(1) 障がいがあることで差別や嫌な思いをする（した）こと

問32 あなたは、障がいがあることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。

障がいがあることで差別や嫌な思いをするまたはしたことについては、「ない」が59.3%で最も多く、「ある」と「少しある」はいずれも17.3%となっています。

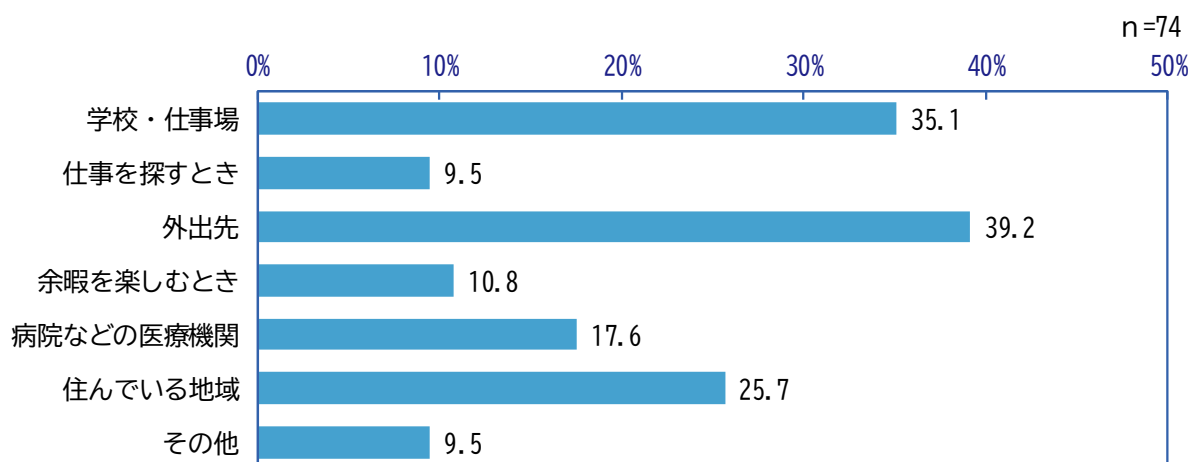


(2) 嫌な思いをした場所

問33 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。【複数回答】

※問33～34は、問32で「1. ある」、「2. 少しある」を回答した方のみ

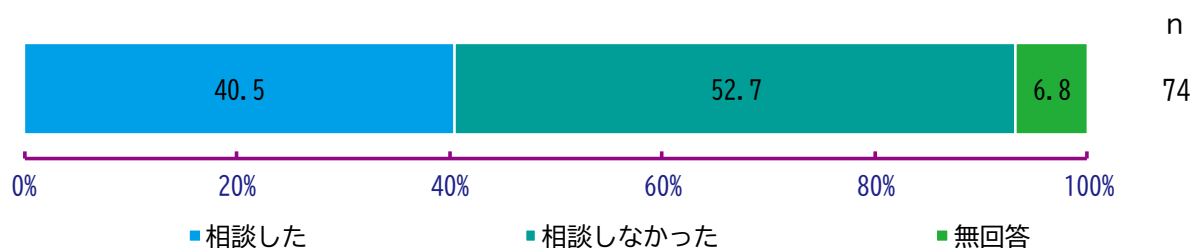
嫌な思いをした場所については、「外出先」が39.2%で最も多く、次いで「学校・仕事場人」（35.1%）、「住んでいる地域」（25.7%）の順となっています。



(3) 嫌な思いをしたことの相談の有無

問34 嫌な思いをしたことを誰かに相談しましたか。

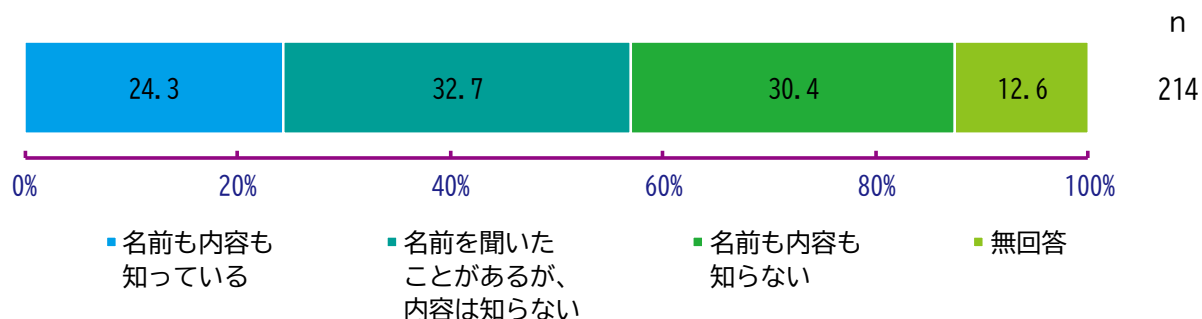
嫌な思いをしたことの相談の有無については、「相談しなかった」が52.7%、「相談した」は40.5%となっています。



(4) 成年後見制度の認知

問35 成年後見制度についてご存じですか。

成年後見制度の認知については、「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」が32.7%で最も多く、「名前も内容も知らない」が30.4%、「名前も内容も知っている」が24.3%となっています。

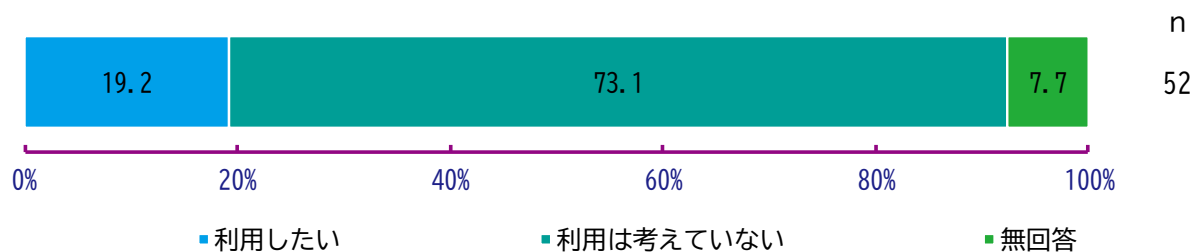


(5) 成年後見制度の利用意向

問36 成年後見制度を利用したいと考えていますか。

※問36は、問35で「1. 名前も内容も知っている」を回答した方のみ

成年後見制度の利用意向については、「利用は考えていない」が73.1%、「利用したい」が19.2%となっています。

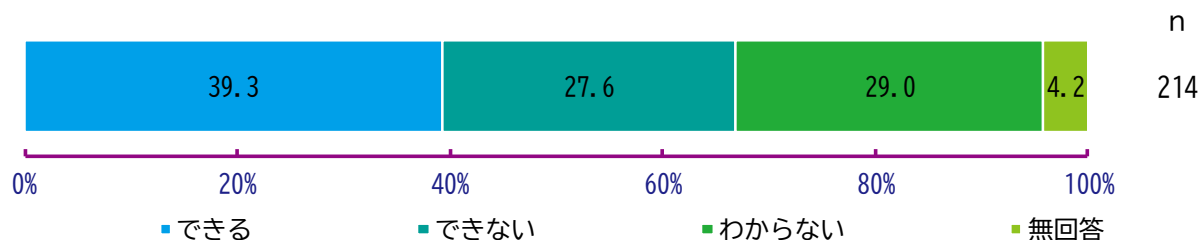


6 災害時の避難等について

(1) 災害時に一人で避難できるか

問37 あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。

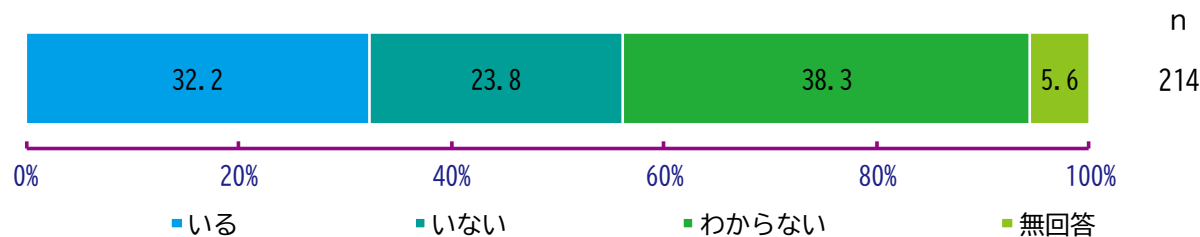
災害時に一人で避難できるかについては、「できる」が39.3%で最も多く、「わからない」が29.0%、「できない」が27.6%となっています。



(2) 家族不在時等における援助者の有無

問38 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人はいますか。

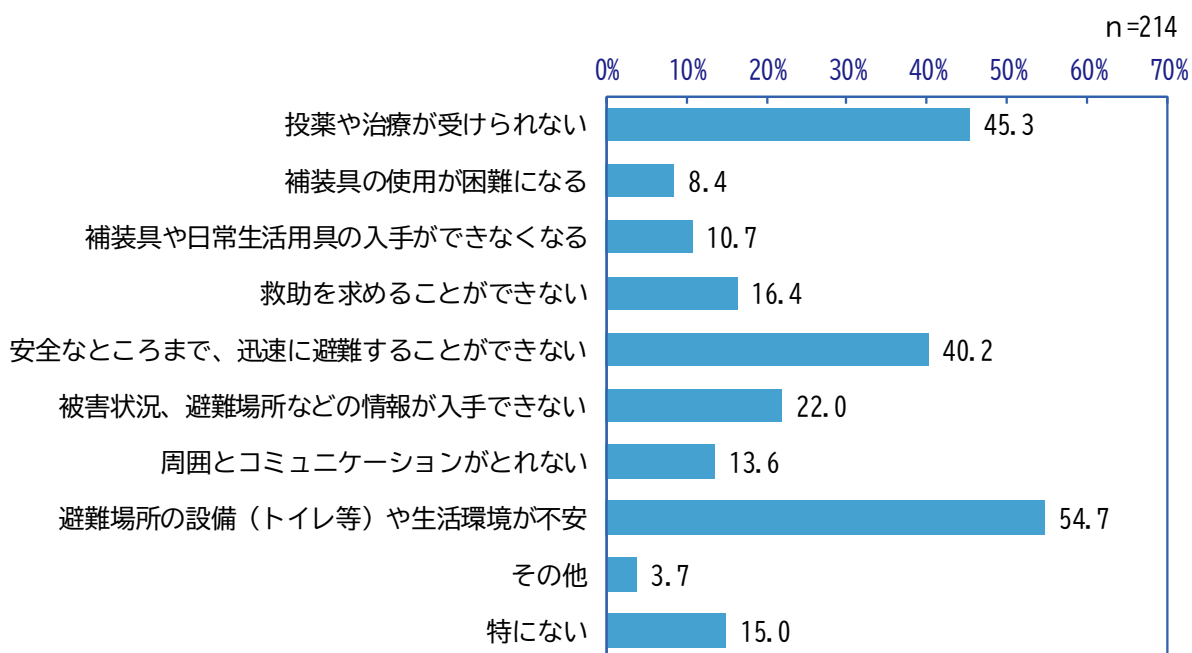
家族不在時等における援助者の有無については、「わからない」が38.3%で最も多く、「いる」が32.2%、「いない」が23.8%となっています。



(3) 災害時に困ること

問39 火事や地震等の災害時に困ることは何ですか。【複数回答】

災害時に困ることについては、「避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安」が54.7%で最も多く、次いで「投薬や治療が受けられない」（45.3%）、「安全なところまで、迅速に避難することができない」（40.2%）、「被害状況、避難場所などの情報が入手できない」（22.0%）、「救助を求めることができない」（16.4%）の順となっています。

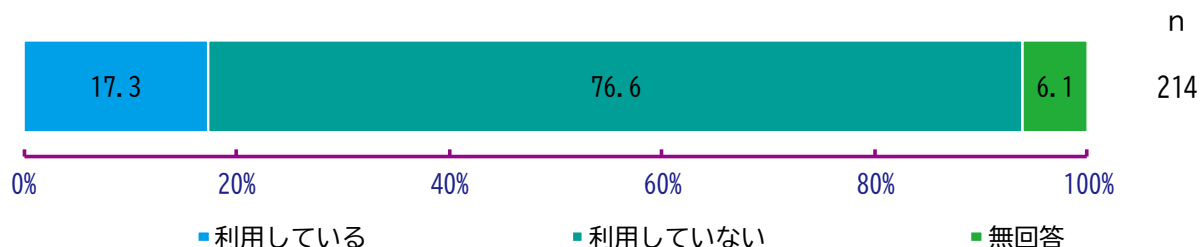


7 介護保険・障がい福祉サービス等について

(1) 介護保険サービスの利用

問40 あなたは介護保険によるサービスを利用していますか。

介護保険サービスの利用については、「利用していない」が76.6%、「利用している」が17.3%となっています。

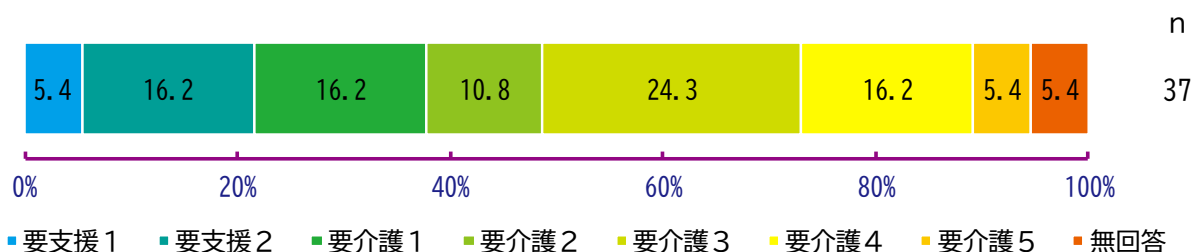


(2) 該当する要介護度

問41 該当する要介護度はどれですか。

※問41は、問40で「1. 利用している」を回答した方のみ

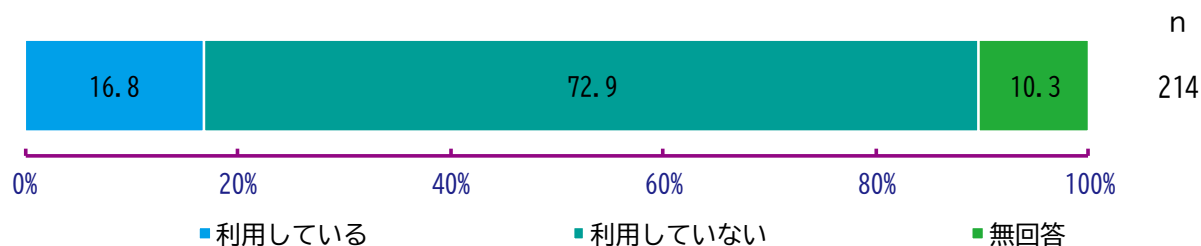
該当する要介護度については、「要介護3」が24.3%で最も多く、「要支援2」、「要介護1」、「要支援4」がそれぞれ16.2%、「要介護2」が10.8%の順となっています。



(3) 障がい福祉サービスの利用

問42 あなたは障がい福祉サービスによるサービスを利用していますか。

障がい福祉サービスの利用については、「利用していない」が72.9%、「利用している」が16.8%となっています。

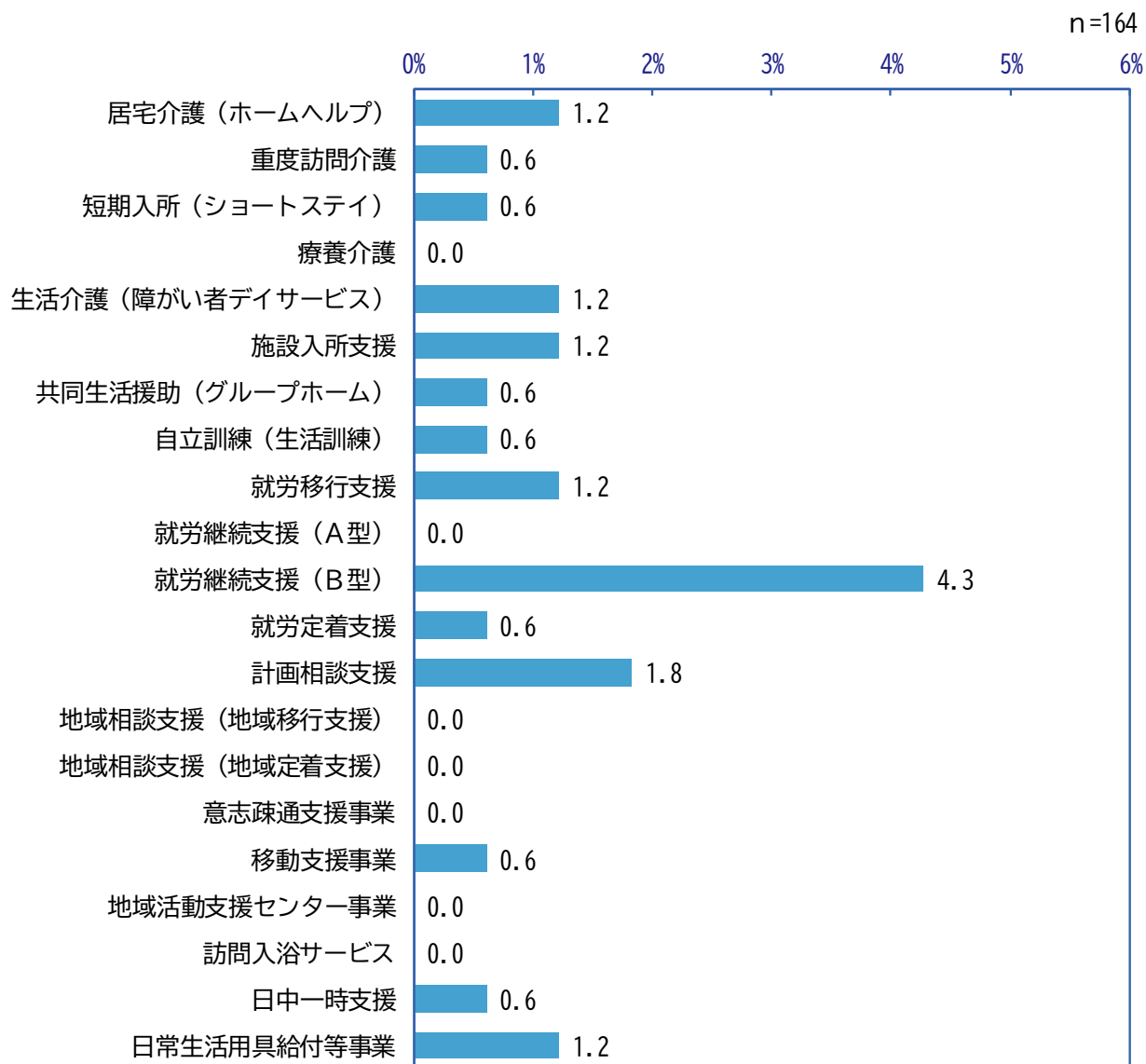


(4) 現在利用している障がい福祉サービス

問43-1 あなたが現在利用している障がい福祉サービス等はどれですか。【複数回答】

※問43-1、問43-2は、問40で「1. 利用していない」を回答した方のみ

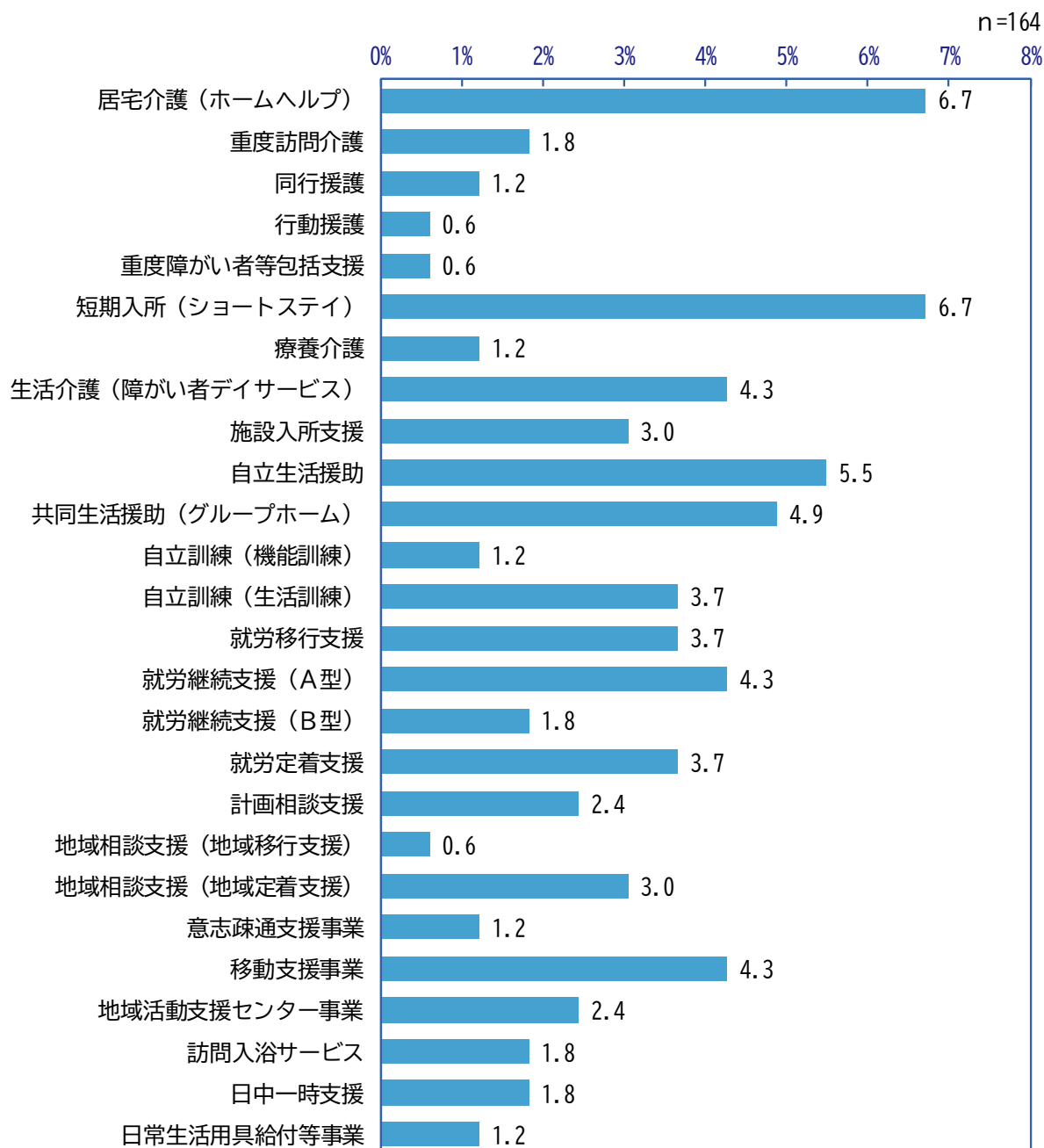
現在利用している障がい福祉サービスについては、「就労継続支援（B型）」が4.3%、「計画相談支援」が1.8%等となっています。



(5) 今後利用したい障がい福祉サービス

問43-2 今後利用したい（利用を続けたい）と考えている障がい福祉サービス等は何ですか。【複数回答】

今後利用したい障がい福祉サービスについては、「居宅介護（ホームヘルプ）」と「短期入所（ショートステイ）」が6.7%、「自立生活援助」が5.5%等となっています。

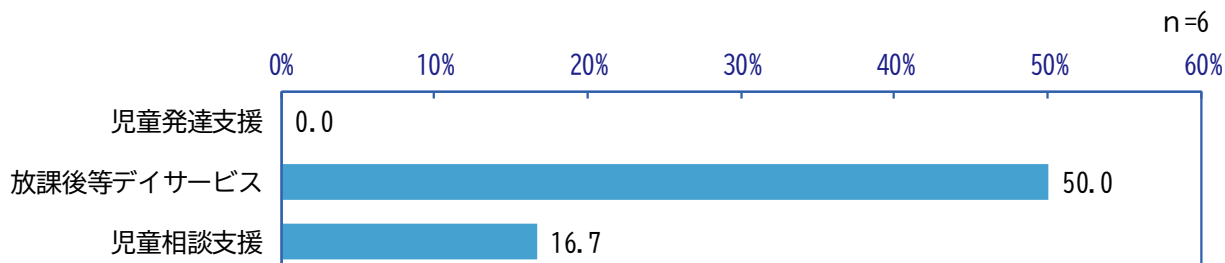


(6) 現在利用している障がい児福祉サービス

問44-1 あなたが現在利用しているサービスはどれですか。【複数回答】

※問44-1、問44-2は、18歳以下の方のみ

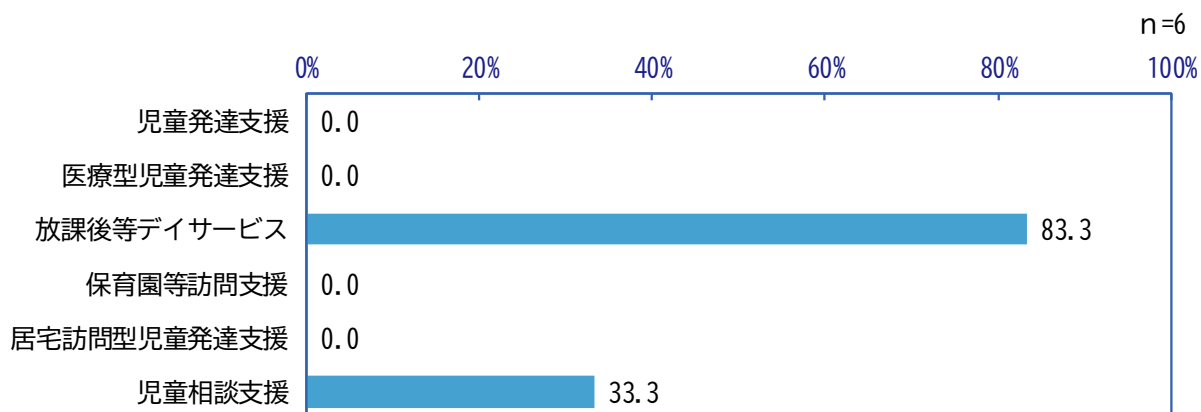
現在利用している障がい児福祉サービスについては、「放課後等デイサービス」が50.0%、「児童相談支援」が16.7%等となっています。



(7) 今後利用したい障がい児福祉サービス

問44-2 今後利用したい（利用を続けたい）と考えているサービスはどれですか。【複数回答】

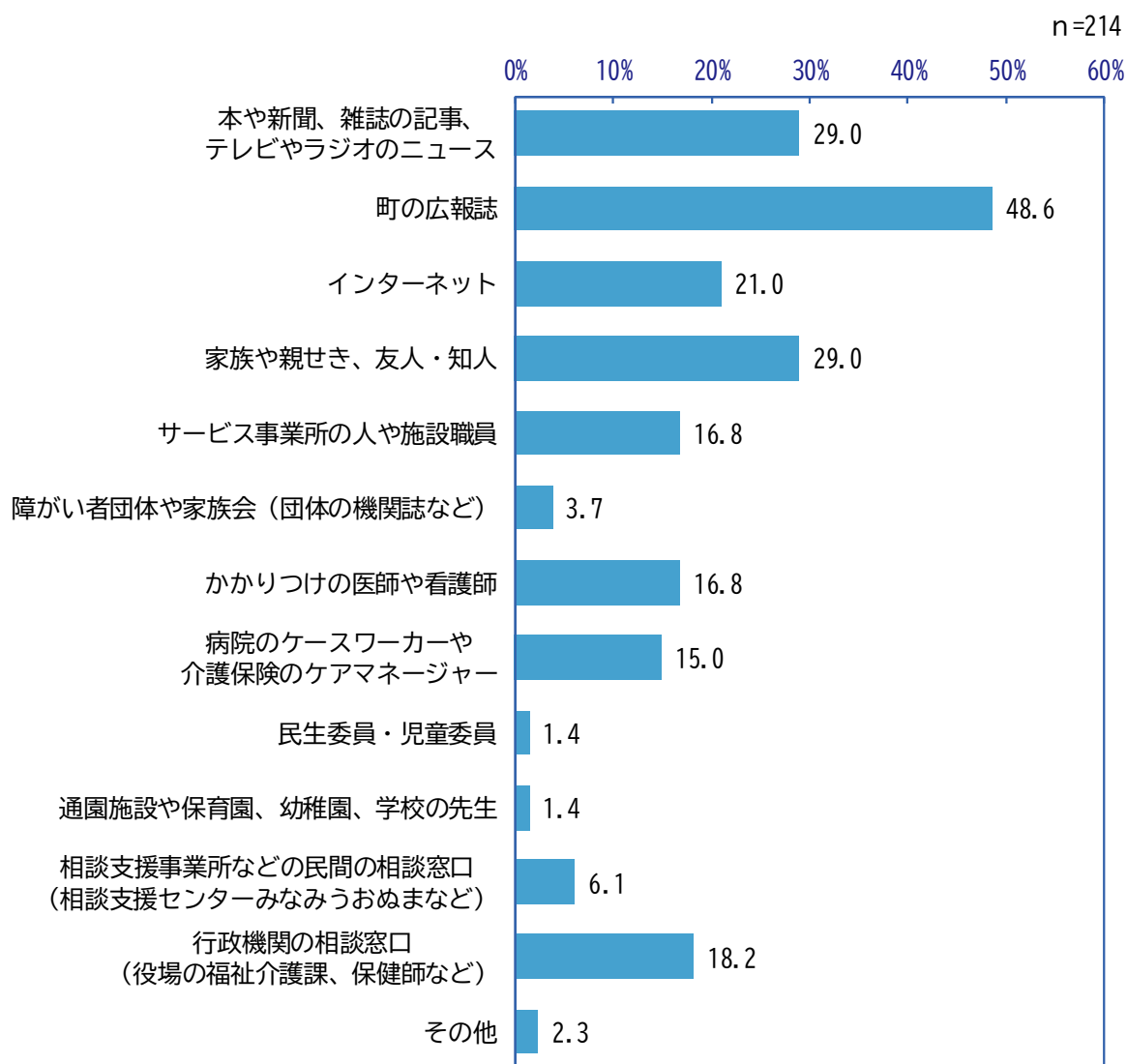
今後利用したい（利用を続けたい）障がい児福祉サービスについては、「放課後等デイサービス」が83.3%、「児童相談支援」が33.3%等となっています。



(8) 福祉サービスなどの情報入手先

問45 あなたは障がいのことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。【複数回答】

福祉サービスなどの情報入手先については、「町の広報誌」が 48.6%で最も多く、次いで「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」、「家族や親せき、友人・知人」がそれぞれ 29.0%、「インターネット」が 21.0%の順となっています。

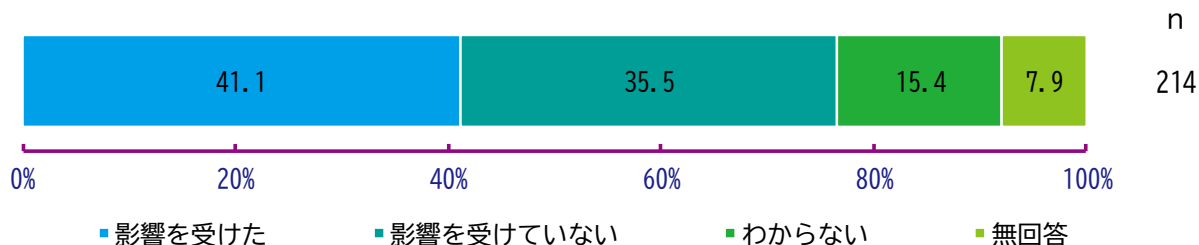


8 新型コロナウイルス感染症について

(1) 新型コロナウイルス感染症の生活への影響

問46 新型コロナウイルス感染症の流行によって、あなたの生活は影響を受けましたか。

新型コロナウイルス感染症の生活への影響については、「影響を受けた」が41.1%、「影響を受けていない」が35.5%、「わからない」が15.4%となっています。

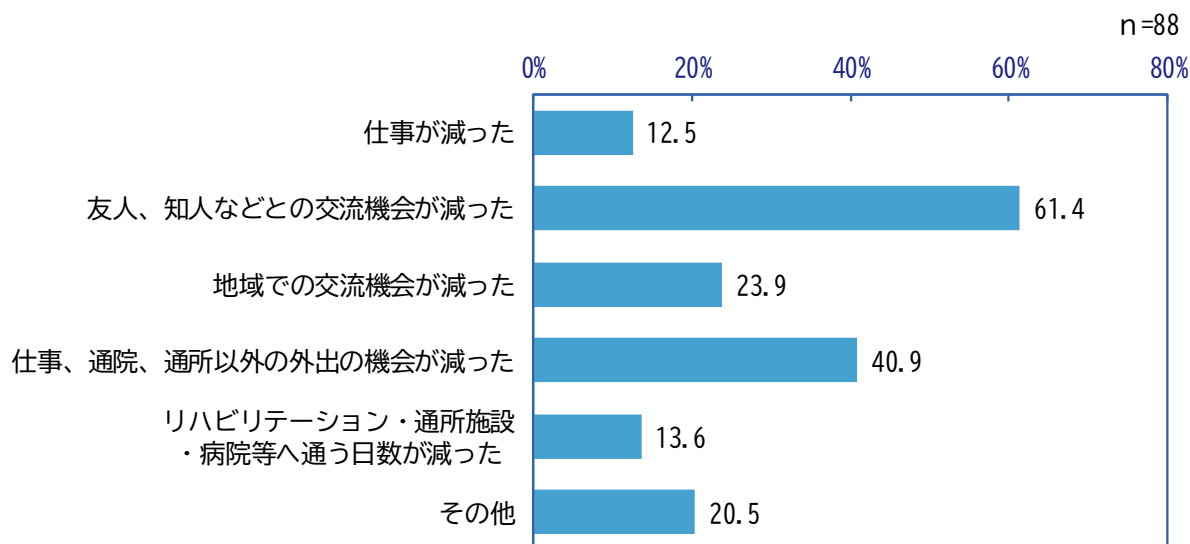


(2) 影響の内容

問47 どのような影響がありましたか。【複数回答】

※問47は、問46で「1. 影響を受けた」を回答した方のみ

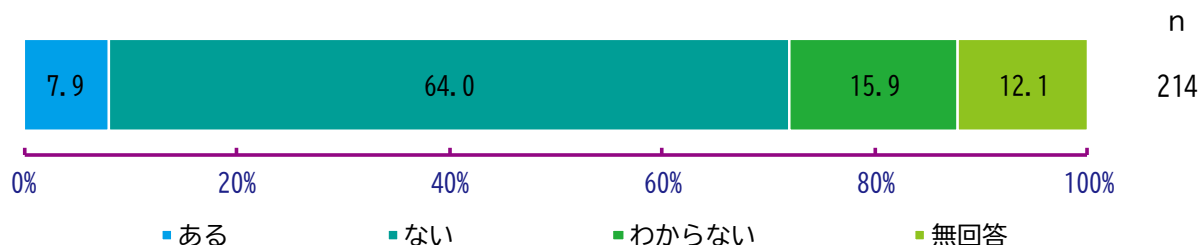
影響の内容については、「友人、知人などとの交流機会が減った」が61.4%で最も多く、次いで「仕事、通院、通所以外の外出の機会が減った」(40.9%)、「地域での交流機会が減った」(23.9%)、「その他」(20.5%)の順となっています。



(3) 新型コロナウイルス感染症の流行で特に困ったこと

問48 新型コロナウイルス感染症が流行するなか、障がいがあることで特に困ったことはありましたか。

新型コロナウイルス感染症の流行で特に困ったことについては、「ない」が64.0%、「ある」が7.9%、「わからない」が15.9%となっています。

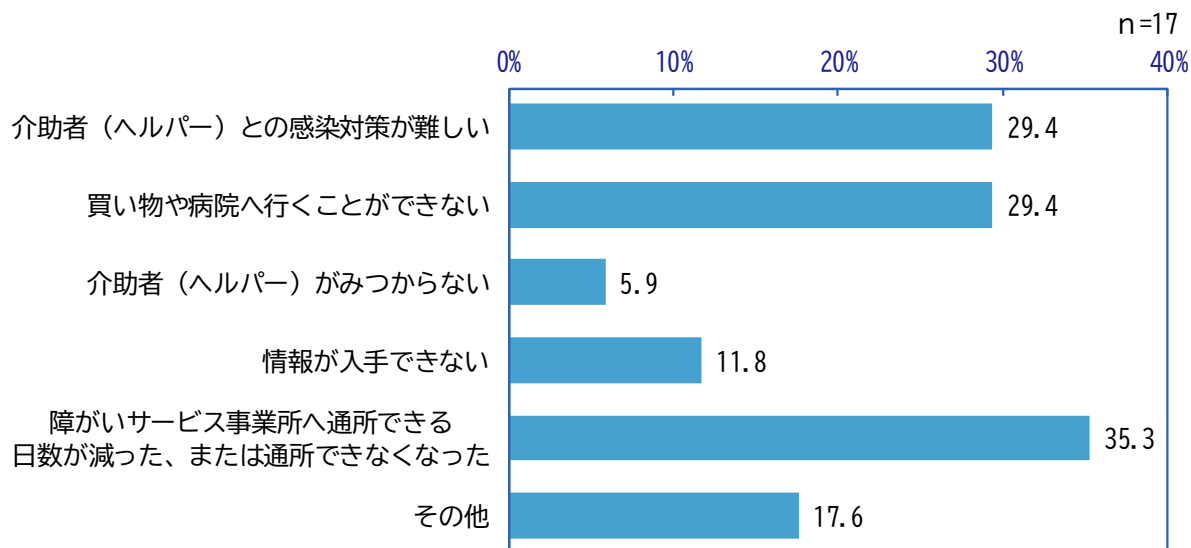


(4) 困った内容

問49 具体的にどのようなことに困りましたか。【複数回答】

※問49は、問48で「1. ある」を回答した方のみ

困った内容については、「障がいサービス事業所へ通所できる日数が減った、または通所できなくなった」が35.3%で最も多く、次いで「介助者（ヘルパー）との感染対策が難しい」、「買い物や病院へ行くことができない」がそれぞれ29.4%、「その他」が17.6%の順となっています。

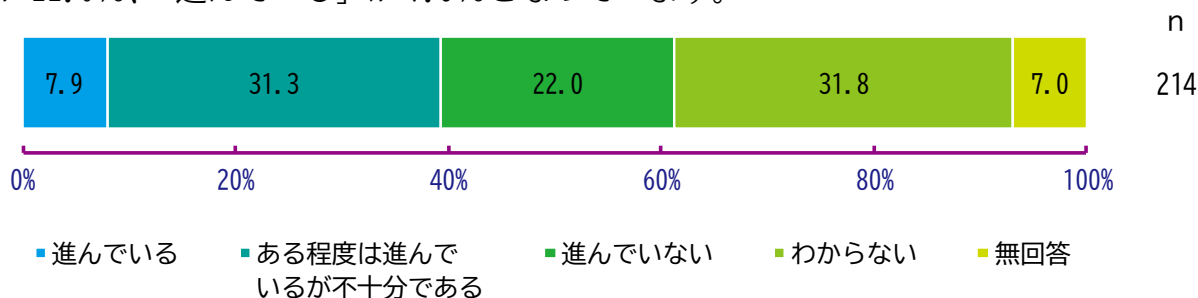


9 「共生社会」への理解について

(1) 「共生社会」への理解が進んでいるか

問50 障がいのある・なしにかかわらず、誰もが社会の一員としてお互いを尊重し、支え合って暮らすことを「共生社会」と言います。あなたにとって、この「共生社会」の理解は進んでいると思いますか。

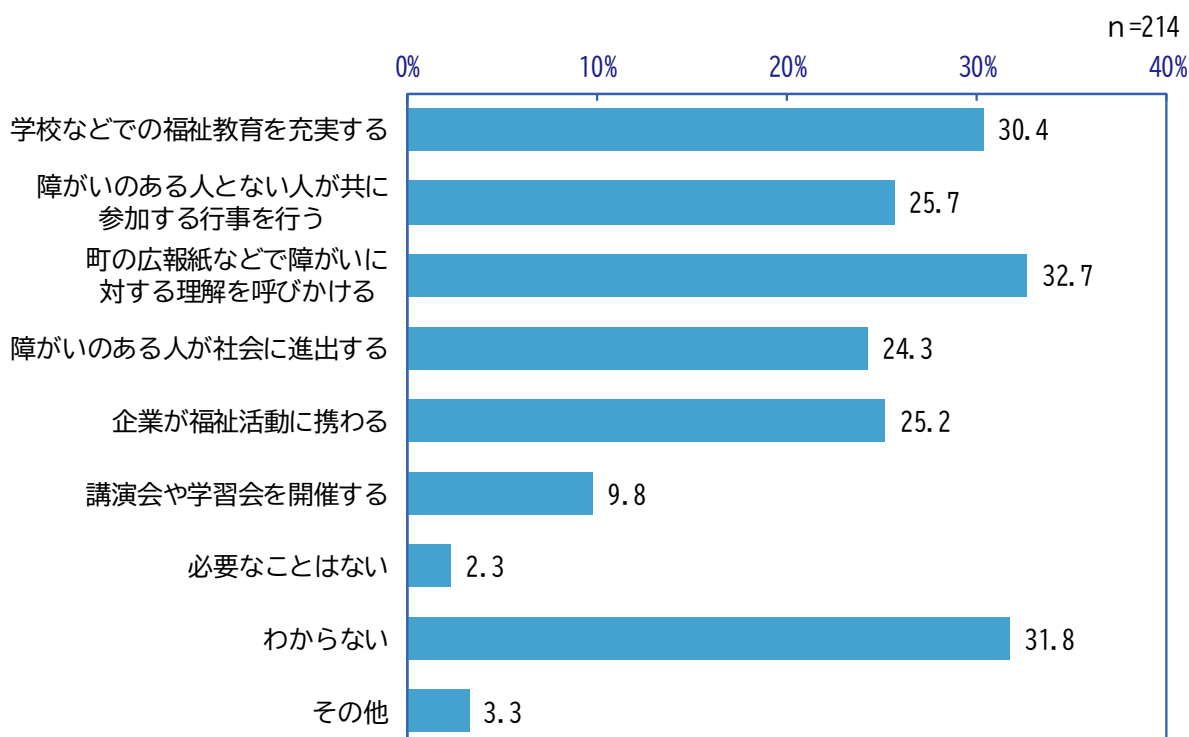
「共生社会」への理解が進んでいるかについては、「わからない」が 31.8%で最も多く、次いで「ある程度は進んでいるが不十分である」が 31.3%、「進んでいない」が 22.0%、「進んでいる」が 7.9%となっています。



(2) 「共生社会」への理解促進に必要なこと

問51 あなたは地域において、「共生社会」への理解を進めるために必要なことは何だと思いますか。【複数回答】

「共生社会」への理解促進に必要なことについては、「町の広報紙などで障がいに対する理解を呼びかける」が 32.7%で最も多く、次いで「わからない」(31.8%)、「学校などでの福祉教育を充実する」(30.4%)、「障がいのある人となない人が共に参加する行事を行う」(25.7%)、「企業が福祉活動に携わる」(25.2%)の順となっています。

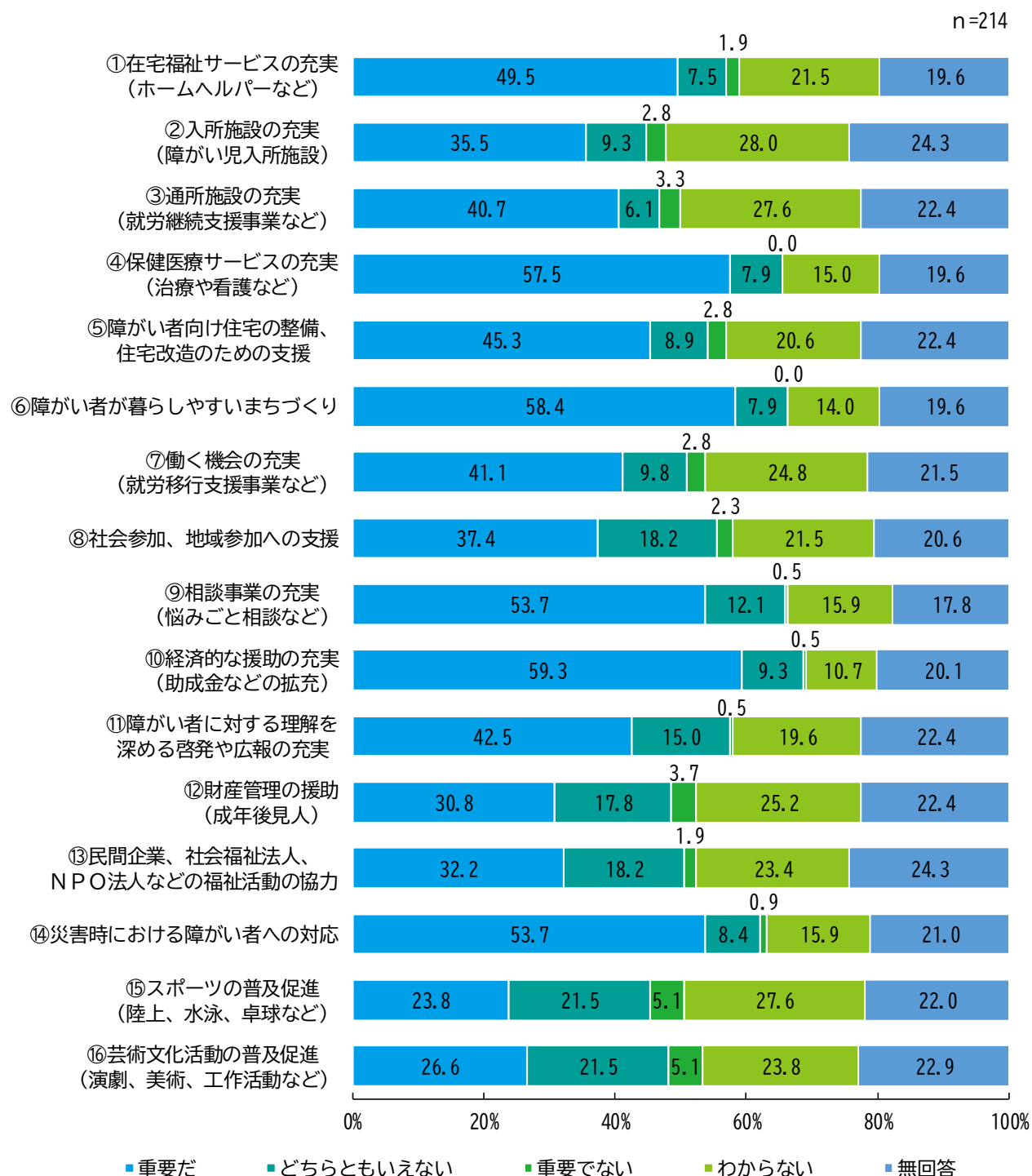


10 湯沢町の施策について

(1) 施策の重要度

問52-1 あなたが今後生活していくうえで、次の項目はどれくらい重要ですか。

「重要だ」の割合がもっとも高いのは、「⑩経済的な援助の充実（助成金などの拡充）」で59.3%、次いで「⑥障がい者が暮らしやすいまちづくり」が58.4%、「④保健医療サービスの充実（治療や看護など）」が57.5%、「⑨相談事業の充実（悩みごと相談など）」と「⑭災害時における障がい者への対応」が53.7%となっています。



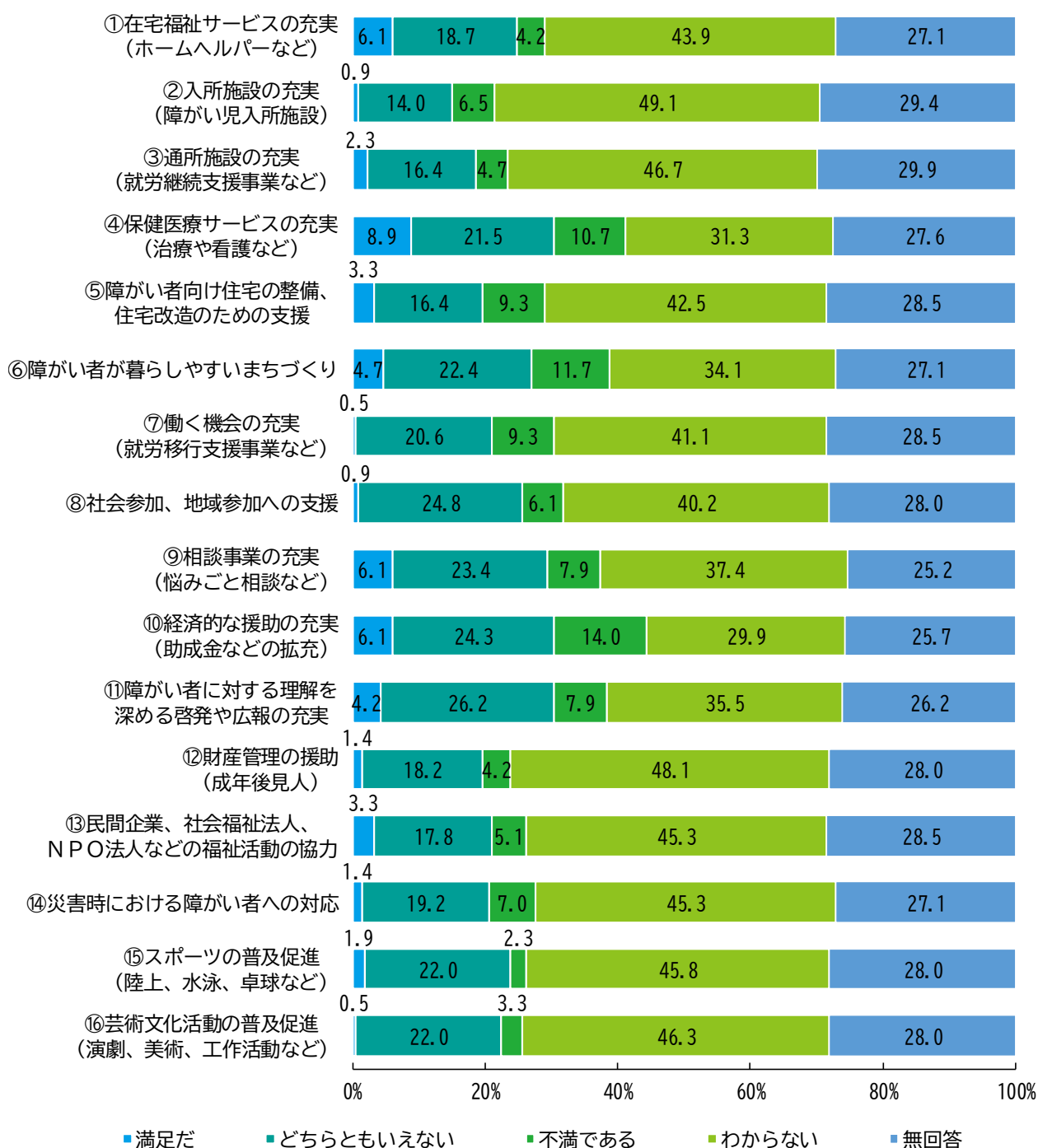
(2) 施策の満足度

問52-2 次の項目に満足していますか。

いずれの項目も「わからない」が多くを占める中で、「満足だ」の割合がもっとも高いのは、「④保健医療サービスの充実（治療や看護など）」で 8.9%となっており、1割を超える項目はありません。

一方、「不満である」の割合がもっとも高いのは、「⑩経済的な援助の充実（助成金などの拡充）」で 14.0%、これに次ぐ「⑥障がい者が暮らしやすいまちづくり」(11.7%)、「④保健医療サービスの充実（治療や看護など）」(10.7%) も 1 割を超えています。

n=214

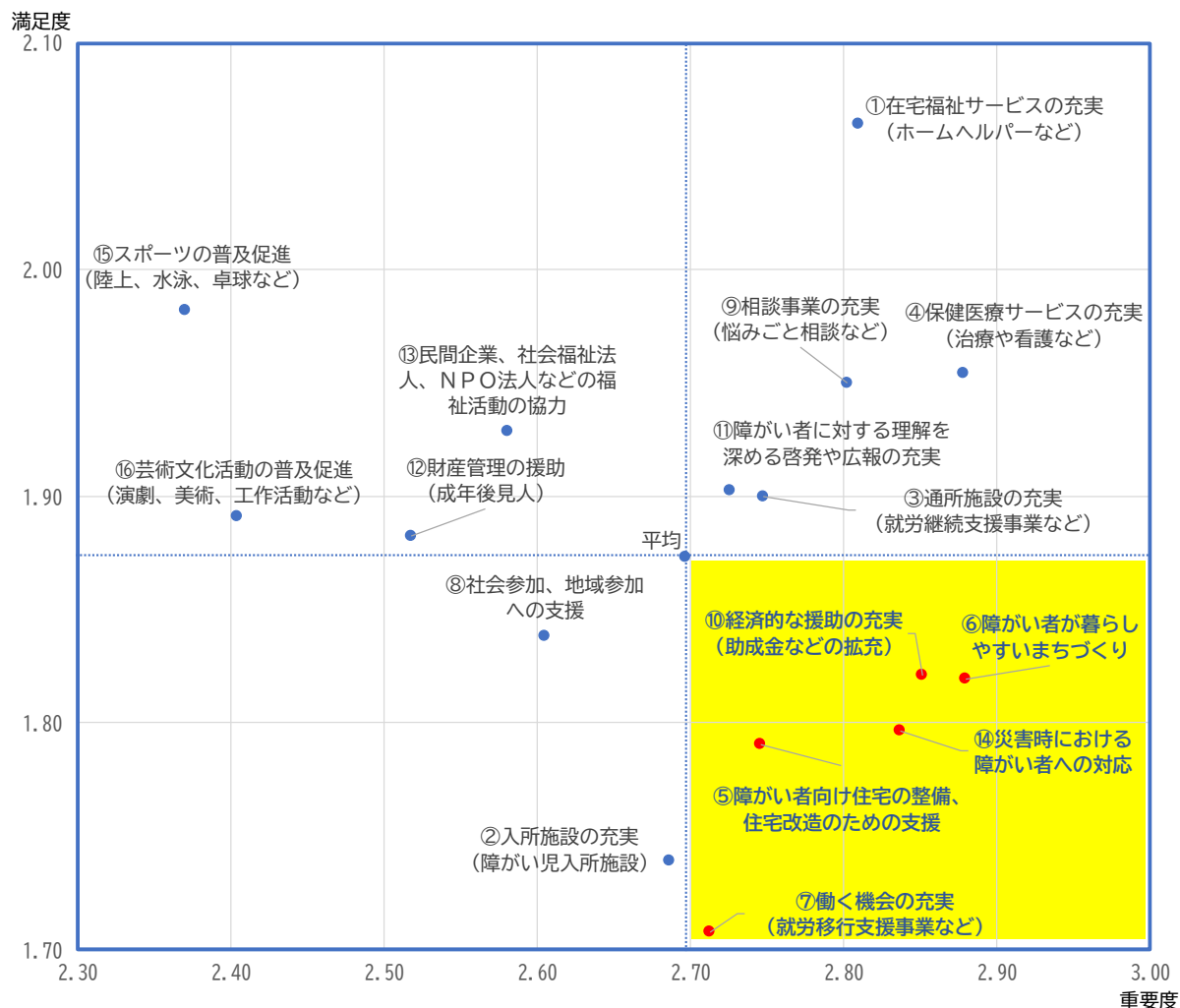


(3) 重要度と満足度の散布図

政策項目別に得た回答の「1. 重要だ」及び「1. 満足だ」を「3点」、「2. どちらともいえない」を「2点」、「3. 重要でない」及び「3. 不満である」を「1点」として得点化し、重要度得点と満足度得点の2軸で散布図にしました。（「わからない」と「無回答」は、得点計算には不算入としています。）

黄色で示した⑤⑥⑦⑩⑭の5項目は、重要度が平均点を上回りながら、満足度が平均点を下回っています。

	重要度	満足度
①在宅福祉サービスの充実（ホームヘルパーなど）	2.81	2.06
②入所施設の充実（障がい児入所施設）	2.69	1.74
③通所施設の充実（就労継続支援事業など）	2.75	1.90
④保健医療サービスの充実（治療や看護など）	2.88	1.95
⑤障がい者向け住宅の整備、住宅改造のための支援	2.75	1.79
⑥障がい者が暮らしやすいまちづくり	2.88	1.82
⑦働く機会の充実（就労移行支援事業など）	2.71	1.71
⑧社会参加、地域参加への支援	2.60	1.84
⑨相談事業の充実（悩みごと相談など）	2.80	1.95
⑩経済的な援助の充実（助成金などの拡充）	2.85	1.82
⑪障がい者に対する理解を深める啓発や広報の充実	2.73	1.90
⑫財産管理の援助（成年後見人）	2.52	1.88
⑬民間企業、社会福祉法人、NPO法人などの福祉活動の協力	2.58	1.93
⑭災害時における障がい者への対応	2.84	1.80
⑮スポーツの普及促進（陸上、水泳、卓球など）	2.37	1.98
⑯芸術文化活動の普及促進（演劇、美術、工作活動など）	2.40	1.89
平均	2.70	1.87



湯沢町障がい者計画（第４期）・
湯沢町障がい福祉計画（第７期）・
湯沢町障がい児福祉計画（第３期）
アンケート調査

結 果 報 告 書

令和５年３月

湯沢町 健康福祉部 福祉介護課